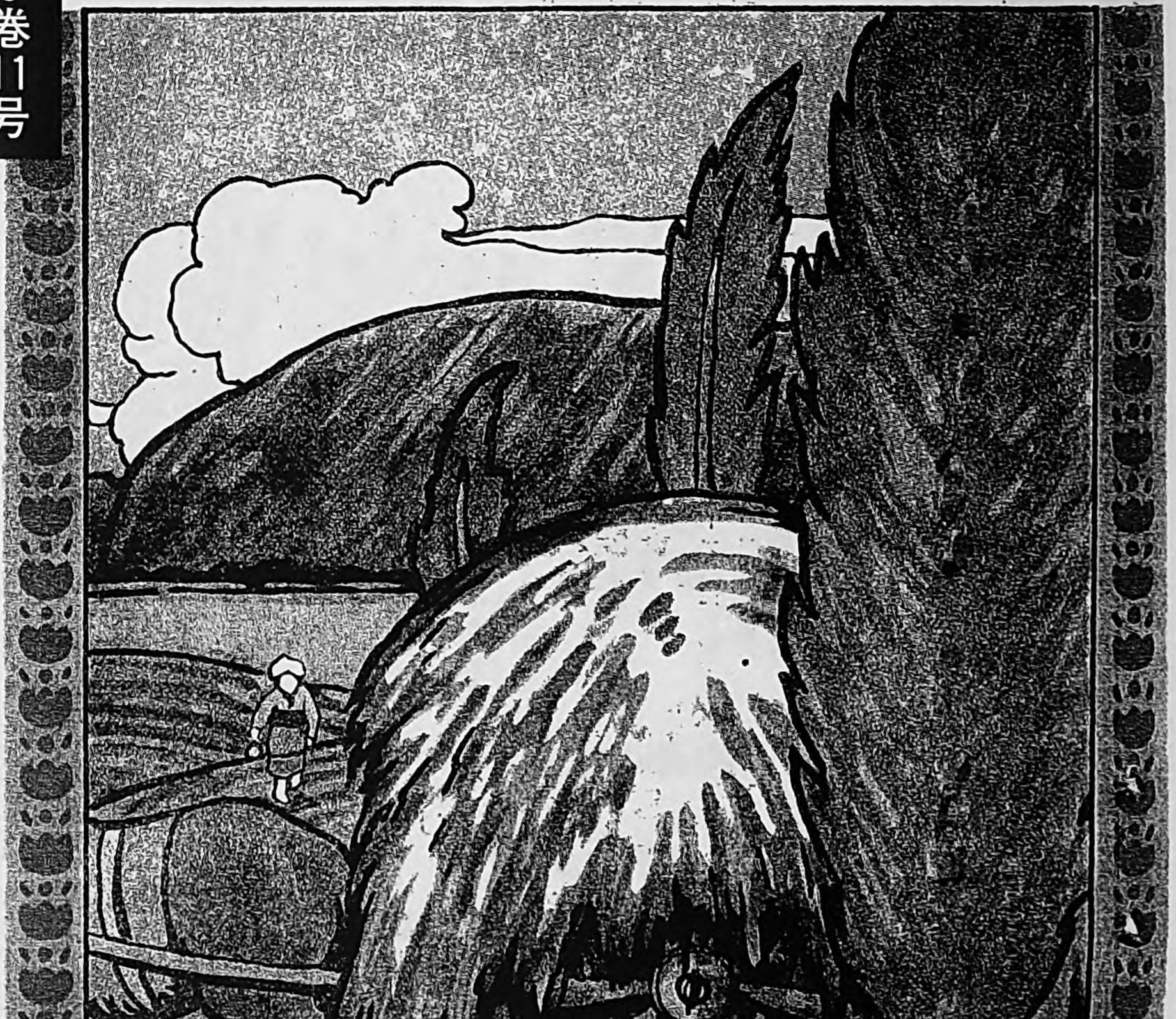
處女の友

正九年十月廿八日印刷納本大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
正九年十一月一日發行（毎月一回一日發行）

3巻11号

第三巻　十一月　第十一號



處女會中央部發行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

經濟的家庭染料の大王

燈臺印 絞り染下繪用 青花（あをばな）

定價壹袋十錢 送料二錢

絞り染の下繪をお書きになるには本品を御使用下さい使用法簡單にて具合よろし

燈台印

家庭用改良染粉

みやこ染

色合（紺、黒、赤、淺黄、茶、黄、海老茶、紫、オリーブ、桃色、牡丹、萠黄、納戸、焦茶、樺色、鐵色、鼠、藍鼠等、）

定價（小瓶（半反染）金二十五錢 大瓶（一反染）金四十五錢）（染法は現品に詳しく書いてあります）

◇賣捌は全國の小間物店荒物店藥店にあり

◇御買求めの節は燈臺印みやこ染に御注意

●みやこ染は 御婦人御子供樣方どなたにも極く手輕に美しく染る輕便な染粉です

●みやこ染は 他の染粉の如く色留粉を用ひずして充分堅牢です

●みやこ染は 色の配合自由自在御望みの色が思ふ儘に出來ます

御申越次第染色標本（說明書進呈此の廣告を見し旨御書添を乞ふ）

東京小舟町

かつらや

電話浪花 長一九五八番 二九五八番

振替東京三九五番

絞り染用染料として大好評

キリン縫糸

美の世界を超越せる
清き中秋の名月!!

有らゆる縫糸界を超越して
雄飛躍進しつゝある
キリン縫糸!!

他に比類のない特質は……

●實用向贈答用として申分なし
●上等の棉花で紡いでありますから引力が強く
●正紺上晒ですし且シルケット掛瓦斯燒糸ですから
●縫ひスベリ針の目通り非常によし
●又從來の縫糸より大綛一綛にて二百六十四尺長し
●殊に當社獨特の玉卷(九十五碼卷—單衣三枚縫分 六十五碼卷—綿入一枚縫分)の如きは大好評なり

全國到る處の吳服店、糸店、雜貨店、文房具店、荒物店等に在り、ハがきにて御申越次第見本進呈

東亞綿絲工業株式會社

日本橋堀江町

電話浪花 長二八九二番 長四五四八番
振替口座東京三八九九番

處女の友

十一月號 目次

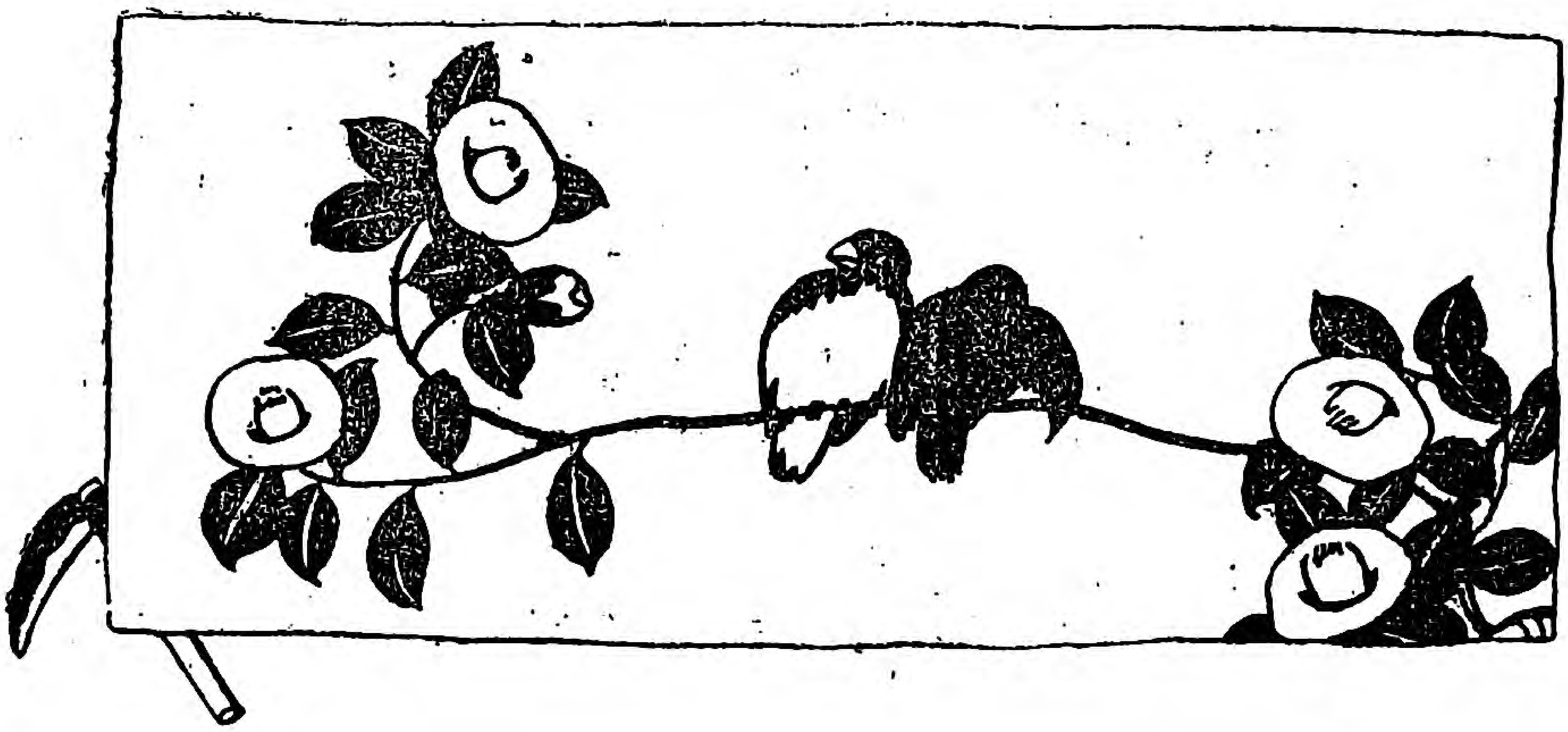
大正九年十一月一日發行

○表紙「勞働の神聖」……田代紫光筆
○口繪 國府理事の歸朝を迎へて
　　　 中堅處女講習會

◉記事◉

▽卷頭（明治神宮鎭座祭）……一
▽なやめる君子へ……主幹 天野藤男…二
▽心の花……本會理事 山脇房子…八
▽處女會の進むべき道……本會理事 下村壽一…一〇
▽甘い慰みを恐れよ……本會理事 宮田修…一四
▽快活で正しい英吉利の處女……本會理事 國府種徳…一七
▽河原なでしこ……田中廣太郎…一八
▽東京の生活と田舍の暮し……吉川民子…二〇
▽宣傳の旅……天野生…二三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



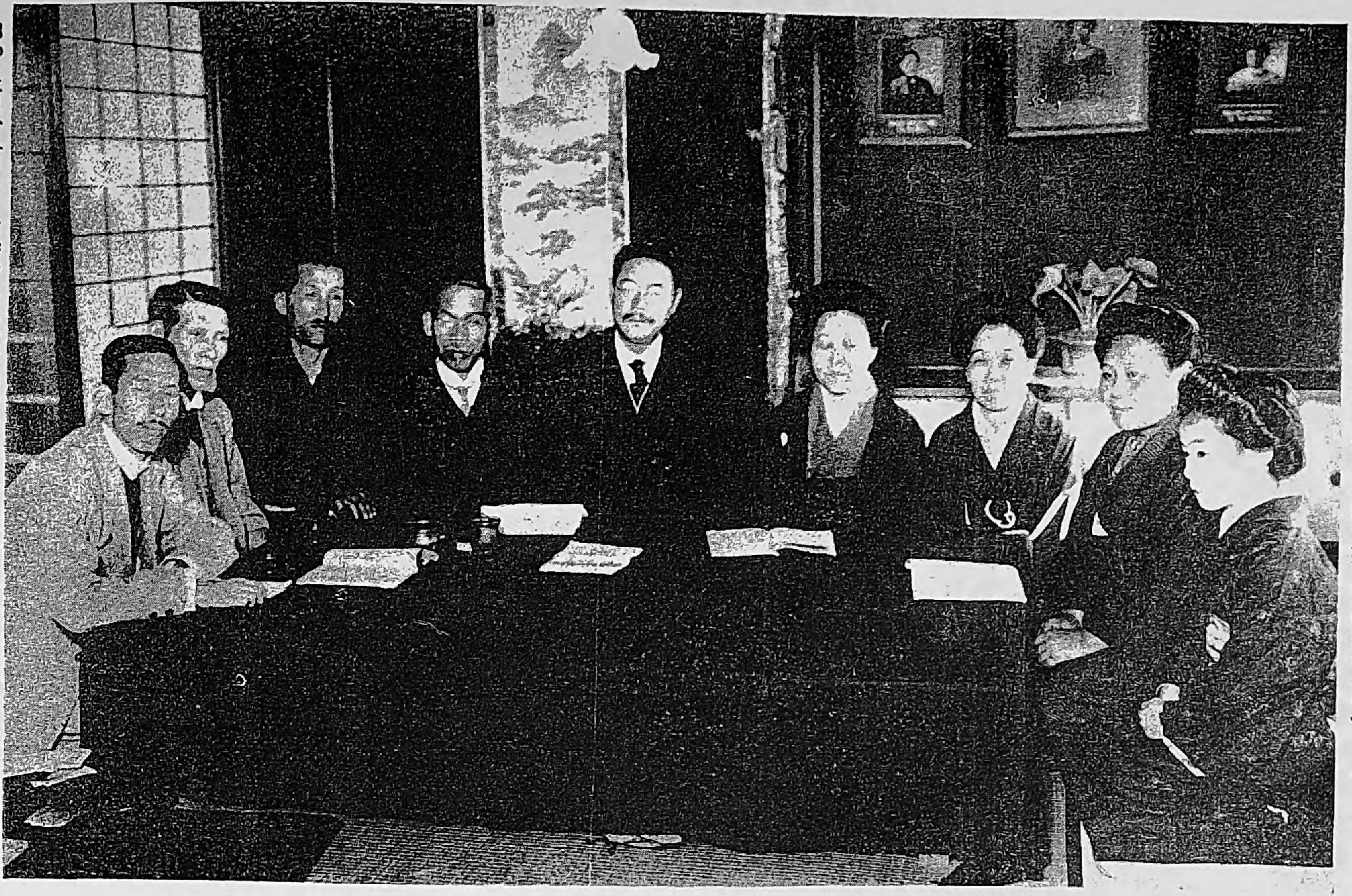
▽特別懸賞（悲しかつたこと／うれしかつたこと）……二七
▽哀話悲しき乙女……幸子……三一
▽手紙の書方……三三
▽解き物をする時……三七
▽家庭衛生の心得……三九
▽北海道の處女會……三七
▽七錢で出來る爪皮の造り方……四〇
▽臺所から……四一
▽鳥の鄕ご太田……四一
▽椎の實を噛つた頃……松崎ひろの……四三
▽私の村の處女會……古賀益城……四六
▽處女新報……四八
▽靑年と處女との旅……齋藤熊雄……四九
▽處女歌壇……五一
△處女俳壇……五一
▽誌友くらぶ……五二
▽考へ物……五六
▽編輯だより……五七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

國府理事の歸朝を迎へて

（處女會中央部にて）



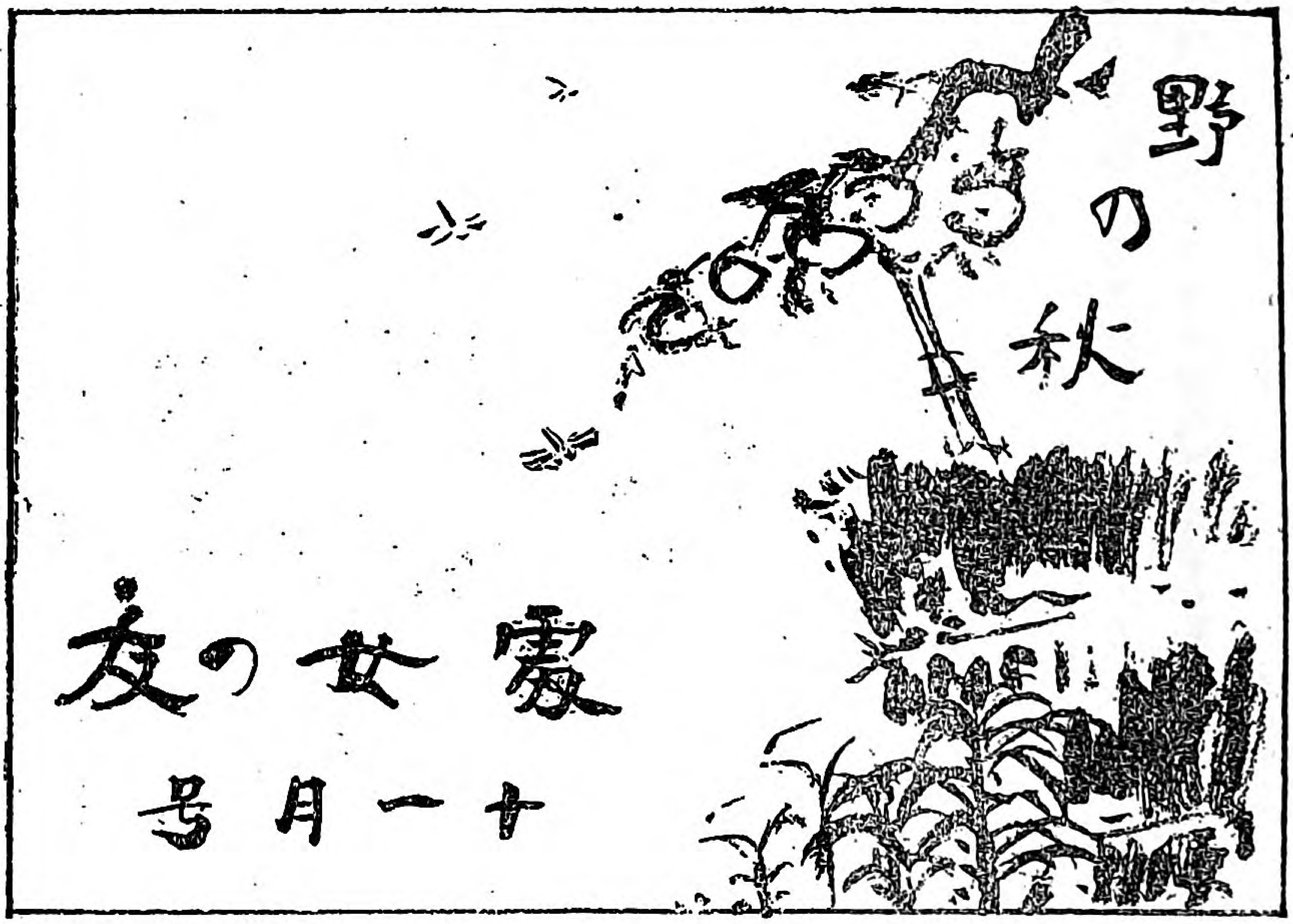
（歐洲各國を視察し此程歸朝せられました國府理事を十月九日本部に迎へて種々談話を交換致しました。同理事のお土産話の一節は十十頁にあります）

向つて右二人目より市守、山脇、吉岡、國府、三輪田、福島、田所、天野の各理事、右端「處女の友」記者松崎ひろの

處女會幹部養成講習會

熊本縣芦北郡湯浦村處女會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



明治神宮鎮座祭

明治天皇御製

　とこしへに民安かれと祈るなる
　　わが世を守れ伊勢の大神

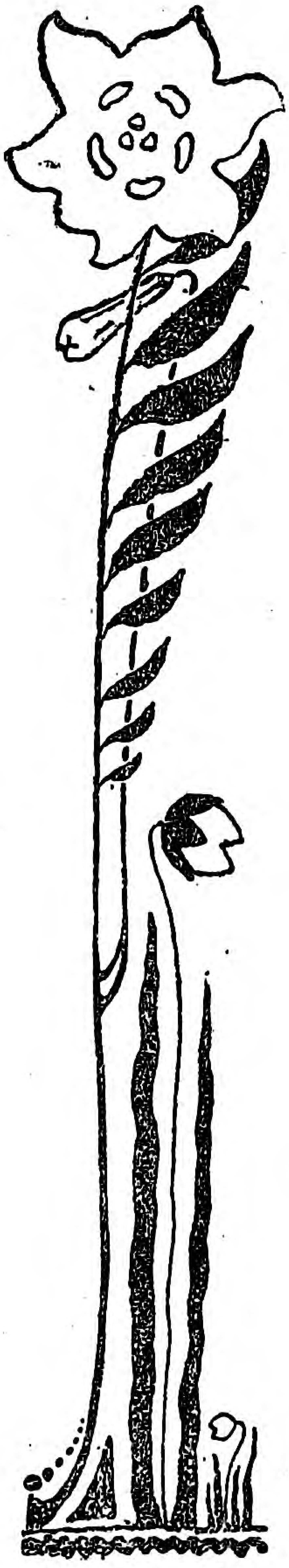
明治大帝神去りましてより約十年、ことし十一月一日菊花咲き匂ふよき日に、府下代々木に建立せられました明治神宮鎮座祭を行はせられます。とこしへに國民の富み榮ゆるやう伊勢の大神に祈らせ給へる大帝も、今はあらたかなる神に奉祀せられ、七千萬同胞をお守り下さるのでございます。

　この日は、各學校兒童生徒は固より青年會處女會も遙拜式に列し、大帝の鴻業、御聖德を稱へ奉らねばなりません。文部省では去る十九日地方長官に處女會員も遙拜式に參列致します樣通牒を發せられました

　處女會はこの日を記念として、何か有意義の記念事業を興すのも結構でございます處女文庫の設置、敬老會記念植林なども面白いと思ひます。

御製　あさみどりすみわたりたる大空の
　　ひろきをおのが心ともがな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



なやめるきみ子へ

――父の酒のみと不心得の爲に――

天野藤男

■きみ子さんから

東北のきみ子さんから悲しいおたよりを手にしました

『未だ一面識もない先生に、この様なことを申し上げますのは、甚だ厚ケましうございますが、どうぞあはれと思召して御ゆるし下さい。今までに度々従兄に當る人や伯母達にも相談して見ましたが、誰も味方をして呉れる人はありませんで、思ひあまつて先生にお願ひ致すのでございます。はづかしい我家の事、ほ とうに心苦しうございます、世に

なやみを持つ處女は多うございませうが私の様なのは

少いだらうと思ひます。ほんとうに誰がきいても、本當にはされないやうな事ですもの、伯父伯母でさへ眞とはきかないで、却つて私達をうたがふ程でございます。實に私達兄弟や母は不幸に生れ合せたのでありま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

す。私の父と呼ぶ人は、寺小屋で三四年習つたばかりだと云ひますから、學問もありますまいが、それはそれは非道い人で、妻子はおもちや兼奴隷と思つて居るのでございます。殊に女といふものは、どうでも自分の好きなやうにして、不要になつたら何時でも、たとへ十人の母でも、五十になつた者でも、どん〳〵生家に返すによい者と思つて居るのです。

父は大の酒飲みで、酒と金とは、命よりも大切と思ふて居ります、よいつぱりの

朝夜ぼーで殊に酒を飲んだ
時等は自分がねむくないと

いくら夜が更けても、皆を床に就かせないのです。そして自分は翌日ねむいと、晝になつても、床の中に居りますが、私達は、どんなにねむくとも、起きて働かればなりません、こうした事が月に何度ありますやら、いそがしく働く時等は、ほんとうにつらうございます。母が、酒を少しひかへめにしたらといひますと、「御前達に、そんな事を云はれるには、未だ〳〵早い、お前達はだれのおかげで飯を食つてゐるのだ、よく考へてみよ、若し氣に入られば、何時でも出てゆけ」といふのです。私がみかれて、少しでもなだめようとすると、私にまで出てゆけと申します。今では、もうする事なす事、少しでも、過ちがあるとすぐ出てゆけ〳〵、よくはづかしくなく、人の家に居る、早く出てゆけ〳〵と申します。

そして生殖を遊戯視して、只わけもなく、母を苦しめ、子が生れると

そんなものはいらない自分の
子ではないからどうにかしろ

其がいやなら十五まで家に置いてやるから、十五になつたら、ハダカで出してやるからどこへなりすきな所へ行けと申しては母を泣かせます。今年四つになる子もありますが、時々非道いことを致します。そして母は今も姙娠中でございます。母は子供達(只今五人です)が可哀相だから、當分此の家に居らうが、腹の子が産れたならば、出て行つて、どうかして、一人で暮らさうといふて居ります。母も一人で暮らして行かれない事はありますまいが、そうすると弟妹等も可哀相ですし、母も哀れです、二十年も蹂躙されて、そして今入らなくなつたからとて、只身體ばかり出されたらどうでせう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

さうかと云ふて、今までの樣にして居れば、一生奴隷の樣に使はれて病氣になつたとて、碌な醫者にもかけられないでせう。東京邊なら、貞操蹂躙とやらの訴訟を起すにもよいでせうが、此樣な田舍では、どんな事をしても、女のまけです。それに、家の名も近所の手前もありますし、それにお金もかゝりませうから、そうした事はあきらめねばならぬだらうと思ひます。

それで、私どうかして、自活して少しでも、餘裕が出來たならば、

　　たとへ僅かなとも、母に貢い
　　で別に暮らしてもらはうかと

思ひます。只今無一物で出されるのは殘念ですけれども、それをあたり前の事と思つて居るのですから、何ともされません。たとへいくら苦しくとも、向ふが人間はづれた事をしても、此方は犬にならずにすむのですから。私は父がにくゝて、うらめしくて情なくて仕樣がありません。心を沈着にして、理性とやらの前で考へれば、哀れな人なんだ、可哀相なとも思ひますが其の場になると、やつぱり口惜しいにくらしいが先に立ちます。

先生やつぱり私が一人前の者になる迄母を一人で生活さした方がよいでせうか、其の間家に置くとしても、又子供でも出來ますと困りますから。妹達も、私がどうにかなりましたらば、引取つてやらうと思つて居りますけれど

　　この樣な人の子に生れた
　　因果か不具者に等しい身

なんでございます、丈は小いし、顏もみにくいし、こんな體格で、何にもなれなからうと思ひますと、心細うございます。（中略）

先生私の取るべき道、進むべき道をお知らせ下さいまし。そして母が家を出ます時には、小さい子だけでも、連れて居つたがよいでせうか、父がこの樣なので子供は母にまつはつて居りますから、離すのは可哀さ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

うですが、このまゝにして居つたならば、一生奴隷として、毎日出て行け／＼の中に居なければなりませんしどうしたらよろしいのでございませうか。先生、この様な人間の世の中にあるのを悲しみ遊ばしませ。

この手紙三晩かゝつて書きました、自分でさへよくまあこの様な大たんな事が書けたと思ひました。よつくお察し下さいませ。母は無學文盲で、正直なんでございます。（下略）

「乙女のなやみ號」に家庭不和のなやみも、一寸書いて置きましたがこの手紙のやうな氣の毒な家庭になやんでゐる處女は全く少なからうと思ふ、四枚に亘つた手紙、しかも一枚々々別の紙で、しまひの一枚は品物を包んだ封皮の裏に書いてある。貧しい農家の娘であると思はませた。私は一字一句心で味ひよんで、あまりのお氣の毒さに、涙も出なかつた。只頭の中で重く固くなつてしまつた。そして、どうすれば、きみ子（假りの名）が仕合せになるか、母が救はれるかについて、久しく考へた。そして次の手紙を出した。皆さんは、是が他人事と思つてはならない。きみ子は皆さんの姉妹である。うら若い乙女の身で、こうした悲しい苦勞をしてゐる姉妹に、深い同情を挿つて、まごころこめて、彼女の爲に祈つてやらればならぬ。

お氣の毒なきみ子さんよ

きみ子さん、よく打明けて下すつた。お氣の毒とも何んとも申し上げやうがありません。やれお嫁入りの衣裳がどうの、流行の帶が欲しいのと、不平不足をいつて親を苦しめ勝な娘の多い中に、あなたの樣に、家を思ひ、母を思ひ、父を思ひ、妹や弟を思ふてのなやみ、お氣の毒ではあるが、これほど尊いなやみはありません。必らず報ひられるなやみと信じます。神があなたをきつと／＼守つて下さる、私も祈りませう。心易く、心を廣く、強くもつて下さい。

あなたのお母様もお氣の毒です、永い年つれ添ふて多勢の子供を生して、しかも夫たるあなたの父より、邪魔にされる。何んとお慰めしてよいかわからぬ、仍てあなたは獨立して、母を助けようと決心なさる。母も家を離れて自活しようとなされる。あゝ何んといふ悲惨なことでせう、是といふのも、大黒柱たる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

父上の不心得から起つた

こと、何事よりも、先づ父に反省して正道に戻つて貰ふのが根本です。たとへ放蕩な夫でも、妻となれば切れぬ夫婦。まして親子の縁をや、どうかして、父上の氣持を正しくしてあげたい。是が何寄です。お酒を上がる事が悪るいのです。何んとかして、禁酒なさる様にしてあげたい。機嫌のよい時に、涙を以て諫めたらいかがです。人性もと善、習ひが禍因を成してゐます諫めても肯いて下さらぬなら、氏神に日參して下さい精神の感動は恐ろしいものです。別れ話は最后です。別れずに、圓滿な家庭にしてあげたい、其が私の願ひです。あなたも、お母さまも、父上の爲のなやみ、にくいとお思ひでせうが、親子の縁、夫婦の契、切つて切れませうか。

お母さんは、いかにもお人のよい質素な方の樣に見えます。尚更いぢらしい。二十年も同棲されたらば、もう相當のお年、今更獨立も御骨が折れませう。實家へ歸られ、姑らく休養なされ、その間に父上の自省を待つたらば如何です。媒介もありませうし、一應お相談なすつて、出來るならば、父の氣持を直すことに、お力を注いで下さい。くどい樣なれども別れ話は最后です。私はあなたの父の

正道に立歸つてよき父、夫

となることを、祈つて居ります。迷ひからさめることを祈つて居ります。若し夫れあなた方の御心が、父を動かしましたならば、そして平和な家庭に復活したならば、世に是ほと嬉しいことはないでせう。若し其がどうしても出來ないならば、その時は今申した樣に、母上は一旦實家へ歸りなさつて、月日を待たれるがよいでせう。子供さんは無論つれてゆかれるのです、其からあなたは他處へ出稼ぎなりして、自活の計を立て母に貢ぐのです。

然しきみ子さん、何處も世智辛い。若い地方の婦人に、自活させ、その上にお小使が殘るようない務め口は少いのです。其を考へると、私は胸が一ぱいになる、あなたの心は清く立派だが、世間は、あなたの志を買はずに、只の職業婦人としか認められません。そ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の上に、都會には、誘惑があつたり、病氣の心配も起るし、母さんに貢ぐなんぞは、容易なことではありません、世間は案外冷やかなものです。あなたが考へてゐるほど世渡りは簡單でありません。然し私もあなたに都合のよい務め口を捜してあげたく苦心して居りますが、何れにもせよ、若い乙女の世渡りは、決して樂なものではありませんよ。其だけあなたにお氣の毒です。一番よいのは、お母さんと二人して働いてお子さんを引取つて、暫らく父なる人を苦しめ、自省を促すことです。妻なくして、娘なくして、何のし樂みがありませうか。

家庭は黄金に勝る

たふといものです。母と娘と一時にゐなくなれば、父は淋しさに泣きませう。その涙が父を正しい人の道に蘇る樣に導くならば、何寄です。酒は狂水です。さめて、父が良心に立歸る時が來ませう。其を祈つて下さい。幾度も〳〵繰り返しますが、別れ話しは最后ですよ

あなたはおいくつ?、並々ならば、美しい衣裳に氣をとられ、心が浮き立つて、仕事も碌に手がつかず、あこがれ心で夢の樣な月日を送つてゐる頃です。その時に、服裝振かまはず、母に同情し、弟妹を愛護し、父の爲になやむ、ほんとうに、お可哀さうです、あなたが草刈の鎌を休め、思はず、ぼんやりと、考へこんでゐられる樣子が見えます。又夜、父の行儀わるく寢しづまつた枕元で、あなたがやつれた母樣と二人して相抱いてしく〳〵泣いてゐられる樣子も見えます。全くお可愛さうです。然しあなた方二人があるからこそ妹さんたちも心が強いのです。二人して家を離れたならば、あとの妹さんたちはどうする。弟妹思ひのあなたには、到底出來ますまい。母も出來ますまい。

然しあなたの前途は永い、娘時代に、こういふなやみの經驗をもたれることは、やがて妻となつてからの生きた學問、この間に、十分に浮世の修行を積んで被下い。若い娘さんとしては、あまりに、重いなやみですが、其だけ、あなたの良心は磨かれ、あなたの意思は強くなつてゐるのです。なやみは、運命を拓く神の諭しの鍵です。啓いて光明の境涯に到着した時の嬉しさを胸に描いて、力を落とさず、心を廣大にもつて下さい。私ばかりか、全國の處女もあなたの爲に祈るでせう。その心が父に通じなかつた時、其時こそ斷然たる覺悟が要ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

心の花

山脇高等女學校長
本會理事　山脇房子

◎

形こそ深山がくれの朽木なれ
心は花になさばなりなむ

此歌の意味は其人が生れつき備へた容貌は、人の力では如何ともする事が出來ないが、たとへ醜い外貌を持つて生れた人でも其人の心が美しく行が立派であれば眞實人間として貴く思はるゝものであります。此の人の心に美しい花を咲かせ立派な實を結ばせるといふ事は最も貴い事で、又誰でも心掛け一つでなし得らるゝ事であります。容貌が如何程美しくとも實際の行が見苦しく心が汚れましては、恰も泥にまみれた石を錦に包んだものに等しく、これと反對に容貌が如何に醜くとも、實際の行が美しく常に美しい心を備へて居ますれば、何時かしら心の奥の輝きは、知らず〳〵外にも見えて、人として眞實貴い玉の光が出るものであります。

愛子といふ少女は生れつき容貌の美といふ事に惠まれず、女としては可なり心苦しい思を致しましたが、唯々心の美といふ事を頭に置き、修養に務めましたために、其の心の優しさ美しさを以て癇癪もちの我儘な祖母の心を改めさせました。

愛子は今年十四才――家も相當に不自由なく暮して兩親の外に祖母があります。所がこの祖母は有名な癇癪持ちで其上非常な我儘で愛子の母親に辛く當り、子より可愛いとまで云はれる、孫の愛子にすら辛く當つて朝となく夕となく、叱言や無理を言ひつけられ愛子の母親も愛子もお祖母さんの爲に泣かされぬ日とてはありません。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

見かけによらぬ心の美しい愛子は、如何かしてお祖母さんのにこ〳〵した笑顔が見度いと、何を言はれても逆はずにはい〳〵と聞いてゐましたが、或る日の事お祖母さんはふとした事から持前の癇癪を出して、湯呑茶碗をとるが早いか庭になげました、ところが生憎庭の植木鉢に當つて大切な鉢の縁が欠けました、さすがのお祖母さんも驚いて面目なげに自分の部屋に入り氣分が惡いからと云つて寢てしまひました。

愛子はお祖母さんが一時の腹立まぎれとは云ひ乍ら自分のした事を後悔してゐられるだらう、心配でお眠りにもなれないだらうと思ふと氣の毒でならず、如何かしてお祖母さんの心を安めたいと思ふ心から、考へぬいた果に日頃仲よくしてゐるお友達の家に同じ鉢のあつた事に氣づいて早速其家に參りまして

「まことにすみませんがどうぞあの植木鉢をゆづつて下さいませんか」と眞心もつて頼みました。

愛子の優しい心を神が憐んでか、それとも平常愛子の美しい氣立を知つた此の家の人が愛子の心を察してか、委しいわけも聞かずに快く鉢を讓つてくれました

もとより愛子はお祖母さんの恥になるやうな事は、如何に尋ねられても口に出す少女ではありません。

これでお祖母さんの心を安める事が出來ると思つた愛子は、嬉しさのあまり飛ぶやうにして家に歸り大急ぎで鉢をとり替へて置きました。

一方お祖母さんは、床に就いても氣がとがめて眠る事も出來ずに、胸をやきもきと痛めて居ました。かうして居ても仕方がないと、心配さうに鉢を見に參りますとどうでせう、壞した筈の鉢が少しのヒヾもなく立派に以前のまゝでありました。

まあ夢であつたかとお祖母さんは不思議に思ひまして考へて見ますがどうしても夢でなく確かに自分に覺えがありますのでよく調べて見ますと愛子の美しい心からした優しい計ひであつたとわかり、老の眼に涙ぐんで心の底から感謝して、自分の行ひを深く耻ぢました。それから後は何でも彼でも愛子でなければならぬやうに滿身の愛をこめて、お祖母さんの心は愛子に結びつきました。殊に愛子の感心な事は、お友だちの家に行つても、お祖母さんの惡口を言はず、誰も知らぬ中に立派に人の過ちを繕つてやつた事であります。人は知らずとも天知る地知る已知る――何時しか德の光は輝くもので愛子の如きは心の玉の光を輝かせた人であると思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會の進むべき道

文部省參事官
本會理事　下村壽一

□婦人の自覺

近頃處女會の眞價が世間に認められて、各地方に設けらるゝやうになり、日に月に發展して行く事は、誠に結構な事で、これは本會中央部の活動、並びに內務文部の當局の力入れにも、因る事と思ひますが、畢竟するに婦人自身に、眼を開いて自分の周圍を見、自ら反省するだけの能力が出來てきたといふ事が、處女會發展の最も大なる原因でありませう。

如何に當局が目ざめよと叫んだとて、肝心の婦人が昔からの平和に眠つて、向上發展といふ事を考へないでは、何の效果も現はし得ない筈で、處女會の發展はどうしても會員各自の覺醒にまたねばなりません。やがて妻となり第二の國民の母となるべき重要の任を持つ全國の處女が、處女會といふ機關によつて眞面目に自覺して行く事は、處女一個人の爲にとりては勿論、國家のために、非常に喜ばしい事であるのみならず、廣く人類全體のためにも頗るよろこぶべき現象であります。

今や婦人の地位は日に月に進んで、男子の附屬物といふ時代は過ぎて、一個の人として認められ、更に一家の主婦としての權利、子女の母として及び其敎養者としての權利の重く且つ大きい事に氣付かれ、一般男子も婦人の人格を尊ぶやうになつてきました、此の婦人の人格の尊重と云ふことは凡ての婦人問題の基調となる事であつて誠に大切な事柄であります。此の際に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

當つて婦人としての重要使用を盡すべく處女が相集り團體を作つて協力して修養に努むる事は誠に時勢に適した事で、處女會の發展は社會教化の事業の中で最重要な地位を占むるもの、一つであらうと思ひます。

□せめて青年團の程度に進め

家族は國家の單位であり、國家は多くの家族の集合である以上、美しき家庭を一つでも多く作るといふ事は、國家社會に對する重大な貢献て、今後家長となり主婦となるべき青年及び處女が互ひに相砥礪して、美しい天地に向つて一歩一歩進んで行くといふ事は最も大切な事であります。此點に於て、どうしても青年團と處女會とは車の兩輪の如く、鳥の双翼の如く相並んで兩本位で進まなければなりません。

然るに、青年團に比べては處女會の發達はまだ〳〵幼稚なもので遺憾ながら處女會が青年團と相携へて行くにはまだ〳〵非常の隔りがあります。元來我國では青年團もまだ完全といふ域には達してゐないので、今後努力すべき餘地が頗る多いのでありますが、その青年團に比べて處女會の方が甚だ遜色のあるのは誠に殘念でたまりません、處女會も何とかしてせめて青年團の發達程度迄位には早くこぎつけなければなりません是は内務文部の當局や本會中央部に計り縋る丈けてはいけませぬ。畢竟本會員諸姉の眞面目なる努力に俟たねばならぬことと思ひます、私は切に諸姉の御奮勵を望みます。

□個性を尊重せよ

すべて團體の修養の道に二つあります。一つは團體其ものを引くるめて、團體的の訓練をする、今一つは其團體の分子たる各個人の修養で、兩方共ゆるかせにしてはならぬ事であります、處女會も一つの團體である以上其の修養の道は上記の二通りに分れますが其の何れに重きを置くべきであるか、此問題に就ては、私は處女會としては會員各自の個性を尊重し、個人的教養に重きを置く事を寧ろ主眼とすべきであらうと思ひ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ます。
處女會に集まる人々は、皆異つた家に生れ、異つた親に育てられ、人毎に異つた美點もあれば缺點もあり千紫萬紅、香ばしき梅あり、美しき櫻あり、床しい李あり、さまざまの特徴を持つた乙女の群が、處女會といふ花園に集るのですから、互ひに各人の美點を進めると共に、各自の勝れた點をますます發揮して、自分の境遇に最も適した立流な婦人となるやうに心掛ける事は、何より大切な事であります。處女會として團體的の訓練も決して惡いとは申しませぬが、先づ私は會員各個の修養に重きを置いて進みたいと思ひます。

□漸進的なれ

次から次に起る諸種の問題の中で、婦人問題は最も重要な問題で、何を措いても考へなければならぬ大切な社會問題であります是に就ては新刊の著書雜誌乃至新聞等に學者大家の高論卓説が毎日の樣に紹介されます、處女會員諸姉が修養の一助として是等諸家の説を渉獵さるゝ事は最も歡迎すべきことであるが、併しながら其等の説や意見を鵜呑にすると飛んでもない間違を生ずることがあるから、餘程注意をしなければなりませぬ、凡て物事は古いから惡い新らしいから善いといふ譯のものでは無い、新舊と善惡とは全く別問題であります。會員諸姉が婦人問題の新説に出會されるときに當つて此點は充分に御考慮を願ひ度ものであります私の考へでは何事でも突飛な變革は避けなければならぬが、取り分け大切な婦人問題の如きは急進的に解決を急ぐと無理が出來て取返しがつかなくなりますから漸進的に、一歩一歩ふみ出して、昔ながらの我國婦人の特徴を失はないやう、飽く迄も其の長所美點を發揮しつゝ、新らしい善いものは取り入れて之を我物にするやうにしたいものです。

□虛飾を捨てよ

すべて恁ういふ團體は動もすれば虛飾に流れ勝ちで幹部、會員の役員爭ひなどの些細な事の虛榮虛飾のた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

めに倒れるといふ事は、諸種の會合に有り勝ちの事で誠に歎かはしい事です。此點はよほど幹部や會員の注意すべき事で、役員の問題、會の運營一切の事柄をどこまでも質實にやる、眞面目にやるといふ事を主眼として、凡ての私情、あらゆる虛飾を打ち捨てゝ會そのものゝ發達に意を注ぐやうにし度いものです。このことは言ふは易く行ふは難し、なか／＼理想通りに實行することは困難でありますが、會の發達の爲には最大事なことでありますから、會員諸姉充分心せらるゝやう致したいものであります。

□眞心から提携せよ

多くの處女會の中では立派に規則が出來役員の組織が整ふて居る丈けて、さて實際は何等見るべきの仕事をして居らぬと云ふやうな、形式倒れの會が無いでもないやうであります。私の考へでは會則の如きものは無くとも宜しい、有つても法三章的な簡單な申合せて足ると思ふ。役員や幹部の名稱などもどうでもよろしい、眞劍な態度で止むに止まれぬ熱心を以て世話をするならば、幹部や役員の名稱などは問ふ暇はない筈である。會員も唯慢然會員の名前を列ねてる丈けでは何にもならぬ。婦人の使命自己の天職を全ふする爲の修養は處女會を離れて外には無いと云ふ堅き信念を以て會員相互に眞心から團結し提携して、諸種の會合に有り勝ちの形式組織一點張りの弊害からのがれ度いものであります。

□結語

兎に角處女會の進むべき道は前途程遠く、目的地に達する迄には幾多の障害と闘つて、險しい岨道を歩まなければなりますまい。美しい花には虫がつき易い、花の盛りには嵐が多い。どうか處女會がこれ等の障害に打勝つて、美しい花を咲かせ立派な果實を結ぶ樣御互に心を同じくし力を協せて進まうではありませんか。

處女會訓　強く優しくまじめに働け

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

甘い慰みを恐れよ

成女高等女學校長
本會理事　宮田修

△人の境遇を羨やんで

人間といふものは變化を好むもので、自分の置かれた場所や境遇には滿足しないものである、從つて他人を見ると大變立派に、又幸福に思はるゝものであります。イソップ物語の鳥が、美しい羽をつけて孔雀の眞似をしたのも、やはり此の心理からであります。

都會に住みなれた私共が、偶々地方に行つて、美しい川の流れ、高く聳ゆる山を見ますと、平和な山里が直ちに憧れの土地になるのと同じやうに、否それ以上に、田舍の人（殊に若い人）は都會の美しさ華やかさを慕はしく又なつかしく思はるゝてありませう。平常見なれ聞きなれた山や川よりも、都會の華やかさを憧れるのは、若い人として尤もな事でありますが、唯ぼんやりした考へて都會に出ては、種々な過ちが生じますから、之を豫め充分知つておかなければなりません。

△若い婦人の不德

殊に女の人は、誘惑にかゝり易い。それは日本ばかりでなく西洋にも例が多いのであります。アメリカのニューヨークに、夜間法廷といつて夜開かれる裁判所がありますが、それに關係して醜業婦のために骨を折つて居らるゝマイナーといふ人の書かれた書物を見て私はつく〲それを感じました。私はかねてアメリカといふ國は世界一の文明國で、博愛的事業が盛んで、

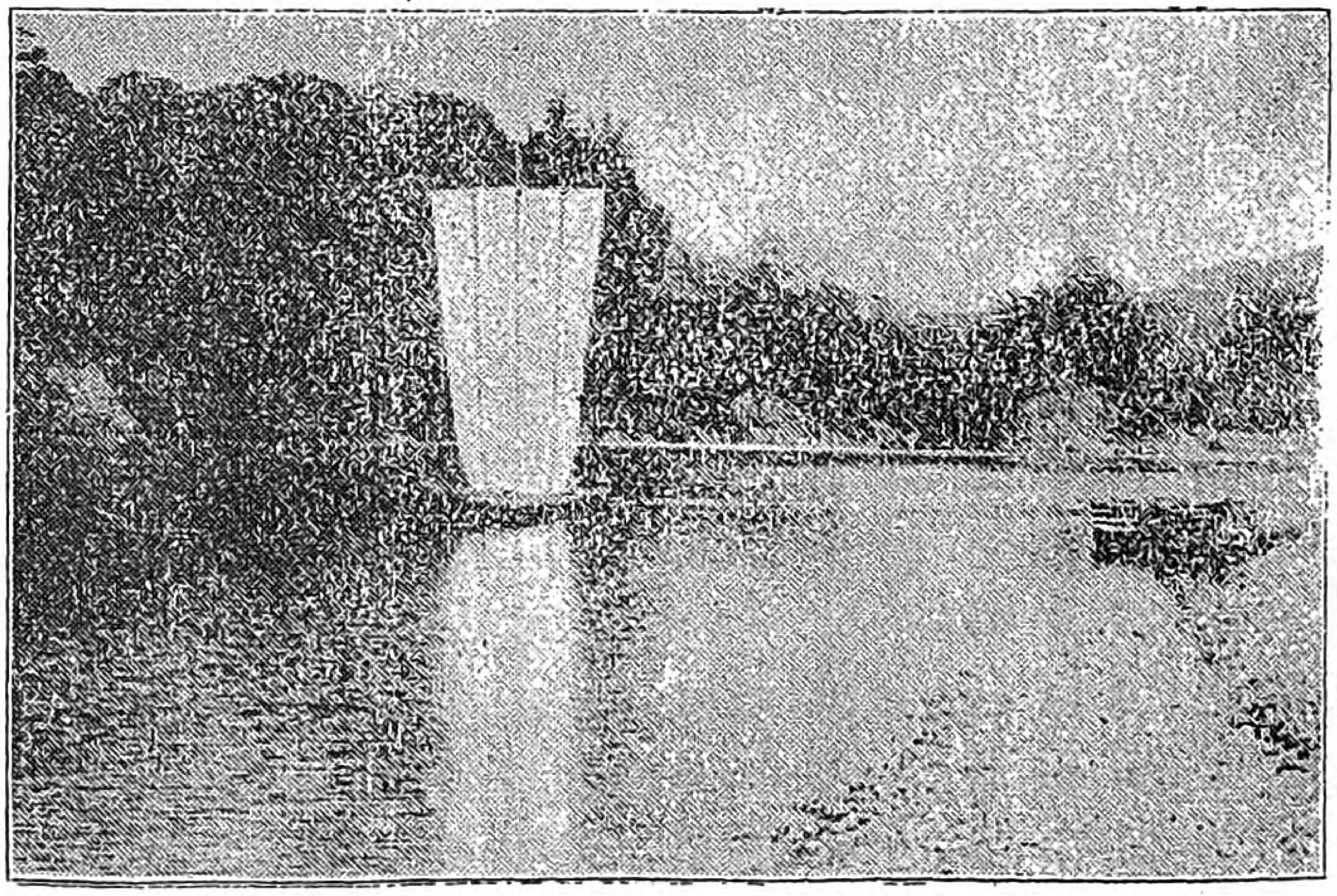
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

物質精神を惜まず社會公共のために働き、殘酷な事やみだらな事などは、殆どあるまいといふ位までに思つてゐましたが、全く間違ひでした。その書物の中に、ニューヨークを中心として、アメリカの都會で行はるゝ若い婦人の不道德は、多く地方から出て來たものにあると書いてありますが、これは日本でも同じ事だらうと思ひます。

△毒を食はゞ皿まで

何も知らぬ純な田舍の乙女が都會に出て種々の人に誘拐せられて醜業を營むものが少くありませんが、我々關係のない者から考へると、どうしてさうなつたのか、外に方法はなかつたか、何故さうしなければならなかつたかと、殆ど墮落するまでの道す

愛媛　東久子寄



伊豫大洲臥龍の遠望

ぢがわからぬ程であります。これは本人が生れながらその弱味をもつて居るためもありませう、又周圍の事情が退引ならぬやうにさうさせたのもありませう。

〇〇〇マイナーが夜間法廷に關係して調べた結果によりますと、是等の醜業婦は皆、自分のして居る行ひを厭ふべき事、悲しむべき事と思つて、一人としてそれに滿足して居る者はないのであります。けれども一度ふみ込んだ泥田からは容易く出られず、泥に染つたまゝぬぐふ事も出來ず、毒を食はゞ皿まででと、ますます惡い方面に引き入られるのだといふ事であります。

△二種の誘惑

斯うした、あはれな人々をとりまく連中は、世の中

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

め法律も制裁も眼中になく、場合によつては人の生命までも左右するといふ恐ろしい者ばかりですから、一度其の手に落ちれば、蜘蛛の巣にかゝつた虫のやうに身動きも出來なくなります。或者は始めから腕力で脅迫し、或者は、芝居、活動など優しい手段をとつて誘惑します。その方法は違ひますが、脅かしか、表面の親切かの二つであります。そしてさういふ運命にもつて行かれる者は、相手の親切の裏に針のある事を見やぶる頭がなく、自分自身にも不用意の點があつて、知らず／＼誘はれるのですから、こちらにも罪はあるのである。このやうな罪惡の素因は、都會に出る前すてに作られて居るので、親がないとか、家が貧しいとか病身だとか土地不案内とか、その境遇に弱い何ものかを持つて、その苦しさから逃れたい、甘い慰めを得度いと思ふその心の空虚が即ちそれであります。

△充分の覺悟をもつて

私は都會に出たいといふ若い人の希望を頭から押へけてしまふは、氣の毒だと思ひます。けれども、「兩親の側で平和に生ひ立つて行かれる人が何の方針もなくたゞ都會に憧れて來られるのは賛成いたしません。で何かの目的を立てゝ、固い決心を以て都會に出られる人には、次の如き御注意を申したいと思ひます。即ち第一に、確かな信頼者を作る事です。西を見ても東を見ても知らぬ人ばかりの東京に出て來た心細さに、種々の罪惡はつけ込みます。第二には土に親しむだけの苦しみをする覺悟であります。都會に出てらくをしやうと思ふのが、そも／＼間違ひの原因です。第三に幾年かの後にといふ考へで、成功を急がない事であります。ぬれ手に粟といふやうに、うま／＼と物事を成し遂げやうとするのは、結局失敗の基であります。

堪へ難きを忍び、力限りの勞苦の結果相當の報酬を得るのならば間違はありませんが、身體を樂にしてゐて、よいものを食べ、美しいものを着やうと思ふと、つい表面だけの人の親切に心が動いて、とり返しのつかぬ運命となります。

最後に忘れてならぬことは、『正しき事にはあくまで從順であれ、正しからざる事には死を以ても從ふな』といふ一語であります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

快活で正しい英吉利の處女

宮内省兼内閣兼内務省囑託
本會理事　國府種德

昨年十二月二十六日戰後の歐米視察の爲出發せられました本會理事國府種德氏は、去る九月二十三日神戸入港の佐渡丸で歸朝なさいました。お歸り早々御疲勞の所を、わざ〳〵記者を秋草の眺めよき書齋に御導き下され、いろ〳〵珍らしいお話をして下さいました。次に掲げますのは、その一節でございます（婦人記者）

◎温か味あり

英吉利に一番長く滯在致しました。私が文學を愛し詩をも作りますので、自然とあちらの方面の方とも御懇意になり、二三の良家の家庭の令孃などゝも親しく交際する機會を得ました。あちらの處女たちは、いかにも快活で、上品で、交際に長じてゐます。音聲もよく、私たち外國人に對しても、わけへだてなく、打とけて、懇親してくれます。この點は日本の處女たちも學ぶべきであると思ひます。よく地方に參りますと、くらやみから牛を出した樣に、物を聞いても默つてゐる娘なんぞがありますが、無論おしやべりはよくありませんが、聞かれたことは固より思ふことは、ハツキリといふがいゝと思ひます。愛嬌があつて誠實のあるのは、英吉利の婦人です。一寸みると、いかにも無愛憎の樣ですが、交際してゐると、非常に温味がございます。私は、御留守中の處女會の有樣から、日本最近の婦人社會のお話を致しました。先生は外國の少女團もみられたさうですが、なか〳〵よく發達してゐるさうです。

◎男女の交際

『男女の交際もなか〳〵盛んで、公園なんぞに參りま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

すと、妙齡の男女が樂しさうに、散步したり、ベンチに腰かけたりしてゐますが、しかし決して紊らなことは致しません親しい中に禮讓と敬愛を守つてゐます點は、見上げたものです。酒舖や料理店なんぞには、無論怪しげな女もゐますが、其は普通の婦人ではないから致し方ありません良家の處女も一般の處女も、自由に外出もすれば、音樂會や芝居にも出入し、青年と交際してゐます。其でお互に愼んでゐますから間違ひが生じません。たとへ間違ひが起つても世間は之を咎めません、隱くしてゐます。凡て他人の惡るいことや、秘密を言ひふらすのは、不道德であるといふ觀念が十分に頭に浸み込んでゐるのです。新聞紙も人の惡るいことや、秘密なんぞは、少しも發表しません。發表した新聞は、他人の名譽を毀損するといふことで、法律の制裁を受けるのです。何かして他人の惡事を搜し出さうとしたり、搜して發表したりしたがる日本の社會や、新聞とは、大分趣が異つてゐます。』

全く先生のお話しの通り、日本では、兎角他人の秘密を搜つたり其を世間に言ひふらして痛快とするの風があります、婦人社會にもこの風があります。嫉妬や猜疑心もつまりは、他人を信愛しない心の狹いことから起るのです。

□河原なでしこ

內務事務官　田中廣太郎

十八の春とはなれどみなし兒の色やさびしき河原撫子
わが家より隣りにかけしさゝがにの蜘蛛の大巢に秋風ぞ吹く
秋雨は力の限りひろげたる無花果の掌を打ちたゝきけり
風吹けばそも何事の起りしやゆきてみんとて落葉みな驅く
口つけし母の乳房も皺よりて衰へたりな小春日の椽
母を返せわれ只一度わがつみを詫びんひまだけ母の魂かへせ
もみぢせし葉のわづかにも殘りたる柿の梢に白き夕月

◎知つて守れ

『日本でも今少しく青年男女の交際機關を設けるがよろしいと思ひます。幸に青年會と處女會が出來てゐる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ことですから、互に連絡提携して、時々合同集會もして欲しいと思ひます。自覺した男女の間には、さう弊害はあるものでないのです。老人は却つて青年男女を理解してゐません。一寸手を携へて散歩しても、眼を光らし、醜關係があるだらうなんぞと邪推を致します自分の心が既に汚れてゐるからでせうと思ひます。さうして兩方を危險と思ひ、近づけまいとするからこそ裏面に弊害も起るのです。知つて守らせる、是は政治のみではありません。男女問題は、此處から出發せねばいけません。西洋では、ダンスも大分盛んですが、之について思ひあたるのは、日本の盆踊です、野趣に富めるあの舞踏をもつと〳〵盛んにしたいものです。弊害の起り易いものを、ないようにしてたのしむといふ所に、たふとい意義があります。』

私は、青年會處女會合同連絡の機運の動きつゝあることを申し上げますと、先生は非常に喜ばれました

◉道徳は實行

『英吉利人が他人の惡口を言はない、秘密をみても、隱してゐるといふことは、今申し上げましたが、凡てあちらでは、道徳は實行すべきもので、理窟でないといふ考へを深く心に刻んで居りますだからあちらでは道徳家といふものを嫌ひます。道徳は、議論をしたり講釋したりするものでなく、實行するものである、實行して始めて道徳である、つまり萬人が道徳家でなくてはならぬといふ考へで、貴賤上下、あらゆる階級の人たちが道徳を實行してゐます。日本なんぞには、道徳家といふ一種のものがあつて、人道徳義を講釋してゐる。其もよいが、其を聞く人は、只聞く丈で、覺える丈で少しも實行しない、其ては何んにもなりません日常の卑近なことでもよいことは、萬人實行して、他人の迷惑になることは避け、社會全體の幸福をすゝめる、さういふ考へでやつて居ります。この點も日本では學ぶべき點であると思ひます。』

一々御尤のお話しと存じました。尚歐洲の獨逸の有樣や、佛蘭西の事情などいろ〳〵有益のお話を承りましたが、夜も更けましたので、お暇致しました。折から秋の月が樹梢に昇つてお庭の秋草に虫の調べがいとゞ冴えてゐました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

東京の生活と田舍の暮し

過ぎし日記の中より

吉川民子

　らく〳〵轉任したお蔭で久しぶりに、田舍の神聖な生活に入つた。東京の暮しは何事も自由で、便利で、面白いことも澤山あるけれども、いやなことも、實に多い。人々は朝から夕まで眼を皿のやうにして、お金お金とお金の後ばかり追ひまはつてゐる。

　人情はといへば、何となしに冷たいやうで、向ふお隣の人々とさへ、ろく〳〵口もきかぬといふ有樣、それに近頃は男子も女子も虛榮にばかりあこがれて、衣服や邸宅を飾ることばかりを考へて、精神上に價値あることは、少しも見られない。よほど確かりしてゐないと、自分もいつの間にか、この渦卷にまき込まれてしまふ、からして地方に暮してゐれば不便不自由はあるけれども、何どなしにゆつたりして、平和な生活が出來る。

五十圓と十圓の差

　この家も八疊二間と、六疊一間に五疊一間、二階が二間で湯殿から物置き、小い畑まで附いてゐて一ヶ月の家賃が僅か十圓、敷金も要らず、家賃は月末拂ひ、障子まで家主から張つて下さるのみならず、お客來の時などは夜具蒲團から膳椀まで持つて來て貸して下さる。東京で此位の家なら場處柄では五十圓も百圓も、郡部の場末でも二十圓も三十圓も取られ敷金も澤山に取られる。畑もこれだけあれば菜、大根、芋、人參何でも季節々々の物を作つて野菜物は買はずとも間に合ふ、これだけでも一ヶ月に十圓位は違ふ。

縮緬と銘仙

　衣類の出費は著しくちがふ、東京では一寸出ろにも、縮緬の羽織や、お召しの半コートは通例であるが、此土地では瓦斯織の着物に銘仙の羽織でも重れれば上等の部である。一般が質素であるから、立派な風など仕て歩くと目に立つて反て耻かしい、此間も婦人會があつてぜひ出席をと勸められて出て見たらば皆さんの服裝の質素なのに驚いた。東京に居た時の氣で縮緬の羽織など着て行つて實に極りがわるかつた。被服料も、東京の暮しに比べて月五十圓以上は儉約になる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

婚禮には先生が第一のお客

夫は中學校に、私は女學校に、日々忙しい敎務を了へて、內へ歸れば夫は洋服脫ぎすてゝ、筒袖着物で畑へ出て、草除りやら作物の手入れ、私は前かけたすきで洗濯をしたり、お勝手元をはたらく。每日のやうに兩校の生徒が交る〳〵遊びに來て、男子は畑を手傳つたり、女子は、私の方を手傳つて吳れる。此間に美しい師弟の情義が養はるゝのみならず一人々々につきて家庭の事情や、其人の個性といふものを明かにすることが出來て敎育上に資するところ實に大なるものがある。東京では幾年同じ學校に勤めて居ても、かういふ師弟の情義を得ることが出來ぬ。私は或上流の令孃を五年間家庭敎師として敎へた。今では或高貴なお身分となられたため御面會すらも容易に出來ない。この地では女生徒が學校を卒業しても嫁入するまでは先生々々と云つて遊びに來る。尙嫁入といふ時には先生は第一のお客として招待せらるゝ。

人形のやうに飾る花嫁

ところ變れば品かはる。婚禮の風俗は處々で大差があるが、この地の花嫁姿は全くお人形のやうである。二寸位もふきの出た緋うらの紋つき裾もやう（振り袖）に、帶は太鼓に結び、緋鹿の子かけた大丸髷に鼈甲の櫛、笄、花簪、といふ極彩色、きのふまで筒袖に、短い袴を穿いてピン〳〵跳ねまわつて居たお轉婆さんが一夜の早變りでこの姿、傍から見る可笑しさ、東京邊では學生時代から姿勢が出來て居るから花嫁になつても、これほどの變化がない、お客になつてゐる私はひとりで可笑しさを忍んだ。

漬けものゝ季節

東京の暮しと違つて、漬け物を買ふといふことはないから十一月中旬になると家每に漬物に忙しい。

先生お菜洗ひは幾日でございますか、お手傳ひにまゐりますと生徒に言はれて、私は驚いた。東京に居た時の心もちでうつかりとして居た。漬物が買へぬとすると、何しても漬けておかねばならぬ、とそれから慌

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

て出して町外れの農家へ往つてお菜大根の相談をして來たり桶をあつらへたりして、やう／＼支度が出來たので日曜日を利用して先づお菜の方をつけることにした。

よく働く田舍娘

近所に住む生徒が五六人朝から來て、お手傳ひを致しませう、と見ればいづれも單物を上張りの着物にして、大前掛けをぐるりとまはし、たすきかけ手拭を姐さんかぶりにして甲斐々々しく出たり、これが此町で屈指の商家の秘藏娘私は今日一日の勞を助けてもらふより、この質朴にして誠實なる女子の心がけに報ゆる身が反對に無言の敎訓をうけた。

前を流るゝ小川の兩側に張り板を渡し、中央に座をかまへて洗ひはじめた、手の切れるやうな冷たい流水に菜を入れて丁寧に洗つて居る。皆手の指先きが眞赤になつて來た。「冷たいでせう」と言へば「いゝえ私の家などは二日も三日もつゞけて洗ひます、これ位のもの何ともございませんと云ふ。午前の内に抱へるやうな大束を二十把も洗つて了つた。

愉快な會食

皆が洗つて居る間に、私と下女は御馳走の支度をしてお晝飯をとゝのへた。

「私の家では、店の者も二十人も居り、お客樣も始終絶えませんから、お菜も四斗樽に二十本位、大根もその位つけます、漬けるだけに十日もかゝります」

「私の內でも倉の者が多いから三十五六樽もつけますよ、東京の方は年中お漬け物まで買つて樂なものですね」

「東京の娘さんがこんなところへお嫁に來たら困るでせうね」「全くそんな方がありますよ、お花とか、お琴ピヤノといふやうなものは何でも十分お出來になりますが、お惣菜のお料理とか、漬物などゝなると何にもお出來にならないので腕きゝのお姑樣をひかへて困り切つて居らつしやるのです」

一同が「サアかゝりませう」と以前の出て立ち、桶を適當の場處にすゑ、底へ鹽をばら／＼とふり菜を並べてては押しつけ、其間には鹽を適當に撒布して、だん／＼に漬けてしまひ、庭を掃き、雜巾をかけ、石の重を二人づゝで運んで、桶の上に押しをかけ、チャンと仕事を終つた、私は鹽加減やら色々の事をこの生徒から學んだ。

「此處に殘つて居りますのは、押しがきいて量の減つた時に上へおつけなさいませ」

「味をよくするにはお酒を一樽につき二合位か或は麹を少々入れますと宜しうございます」

など自分がお母樣から敎へられたまゝを注意して、夕方一同は歸宅した。ダイヤよ、三越よ、白木よと虛榮にばかり憧れて居る都會の婦女子に慊らず思ふて居た私は今親しく此質實な田舍娘に接して此上なき愉快を感じ心底からの敬意をさゝげた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

宣傳の旅

天野生

（一）浦和町處女會

埼玉縣では、こんど縣の處女會の準則をつくりまして、全縣下に處女會を奬めることになりましたが、北足立郡では、去る九月二十三日に、郡下六十六町村の女教員及處女の重な方に只集つていたゞいて、處女會の協議會を開かれました。私は激しい胃痙攣で寢てゐましたが、お招ぎを受けましたので、病を推して參りました。

會場は女子師範學校で、當日會同されました方は二百餘名、女子師範の生徒たちが休日を休まずに、處女會の爲には骨折り下すつたことも、皆樣にお傳へ致したうございます。會は左の順序に依つて開かれました。

○

一開會の辭　佐久間郡視學
二訓話　石井郡長
三協議　佐久間郡視學
四講演　天野理事
五同　細川縣視學官
　晝食（休憩）
六娯樂
（一）音樂
　イ洋樂　女子師範學校生徒
　ロ邦樂　浦和音樂研究會員
（二）歡語
　イ交話
　ロ茶菓
一閉校の辭

邦樂は長唄鶴龜と六段いづれも箏三絃尺八の合奏でした。女子師範の生徒の「野の幸」の合唱は私にとつて

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

殊になつかしうございました。

當日の協議題は、左の通りです。

一 處女會を早く設立するには、どんな方法をとるがよいか。

二 處女會の爲すべき最もよい、仕事は何か

三 一般婦人及女教師或は女子の團體として社會奉仕をやらうとすれば、どんな仕事がよいか。

歸りには汽車中處女たちとお話しゝながら途中まて參りました。

（二） 伊豆田中村へ

靜岡縣田方郡の田中村婦女會は、靜岡縣内でもよい婦人會であることは、久しい以前から伺つてゐましたが、去る九月二十八日に、婦女會大會を開かれました。この日は朝から別して胃痛がしましたが、我慢して出發しました。三島驛で乘り換へ、田京驛につきますと、女教員の方々がお迎へ下さいました。千二百戸もある大きな村で、近所に修善寺温泉や長岡温泉もあり、なか〳〵開けた土地であります。

學校に參りますと、もう處女たちは固より父兄も兒童も大勢來て居られました。當日は次の樣ないろ〳〵の行事がございました。

○

一 豫習會

男女兒童學藝會、體操練習會

甲州猿橋（日本三大橋の一）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

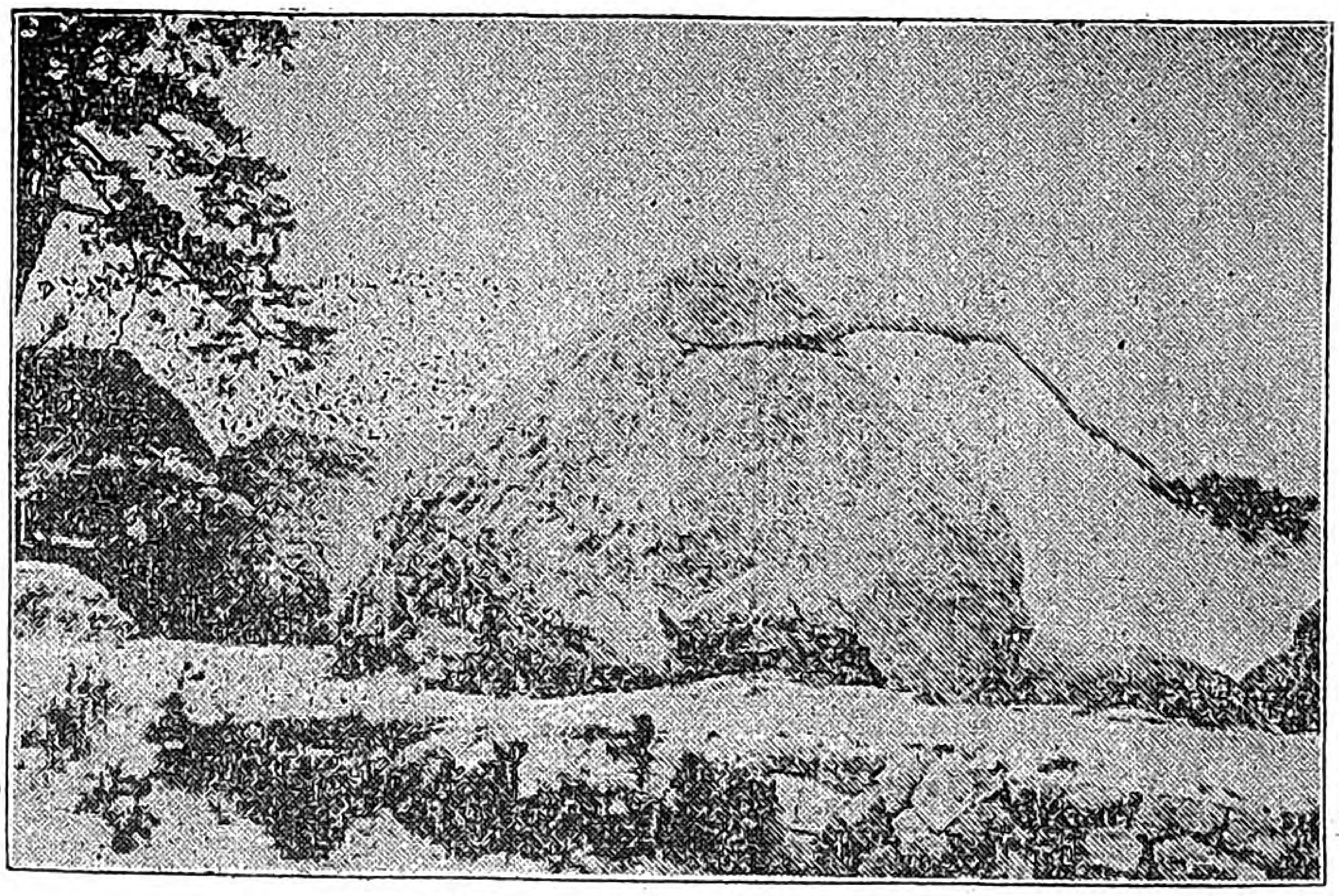
二、學期成績品展覽會
三、少年少女優勝旗授與式
四、女子補習學校開校式

一　開校の辭
二　君ヶ代合唱
三　勅語奉讀
四　講師披露
五　入學生徒報告
六　校長告辭
七　村長告辭
八　來賓祝辭
九　生徒總代答辭
一〇　校歌合唱
一一　閉式の辭

其から私は、處女會四綱領「强く優しくまじめに働け」についてお話を致しましたが、お粥をたべた身體なので、さぞわかりにくかつたことゝ思ひます。

最后に處女會の歌「野の幸」の合唱がございました。到る處「野の幸」が歌はれることは何よりの喜びてす。

（島根　小原しげ子寄）



米子清洞寺岩

田中村婦女會は、毎年實行項目を一つ〻つ提出して其を守つて居ります。はじめから順に擧げてみますと

一　時間を大事にする事
（大正四年十二月十二日申合せ）
二　他人の惡口いはぬ事
（大正五年八月六日申合せ）
三　返答がへしをせぬ事
（大正六年三月八日申し合せ）
四　怒らず働くこと
（大正八年三月二十三日申し合せ）
五　毎朝神佛を拜む事
（大正九年七月二日申し合せ）

この實行事項を團扇にして會員に配つたのは寫眞版にして來月號にお目にかけませう。尚田中村婦女會は「まごころ」といふ謄寫刷のよい雜誌を發行してゐます。

夕ぐれお別れしましたが、非常に疲れましたので、長岡温泉に一晩泊つてその翌くる日東京に歸りました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

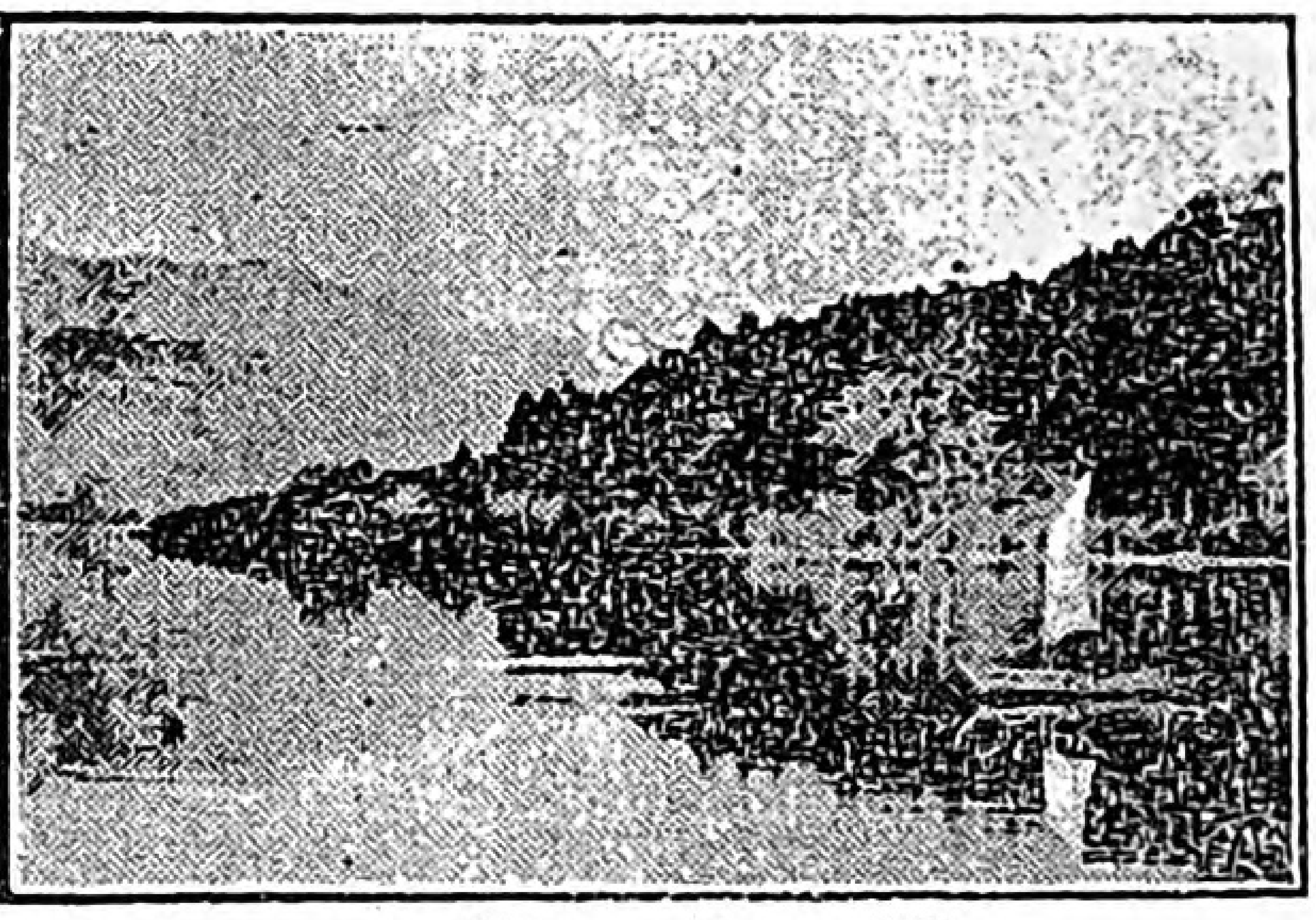
(三) 甲斐の猿橋

山梨縣教育會のお骨折で、細川風谷氏が主任となつて、活動寫眞を映寫して居ります。皆樣の地方でも映寫しましたことゝ思ひます。隨分不行屆が多かつたことゝ思ひます。馴れぬことですからおゆるし下さい
私は猿橋で映します日に、一日だけ參りました。大黒屋に泊つてゐますと、谷川の音が手に取る樣に聞えます。其は名高い桂川で、そこにかゝつてゐる橋は猿橋といつて日本三奇橋の一つとなつて居ります。中學校の修學旅行で見物しましたことを思ひ出し、なつかしく思ひました。早速橋をみに參りました、(寫眞參照)崖と崖との間に、桁を組み合せて一本の柱もなくよく手際よく架けたものと感心されます。欄干から下をみますと、青い水が渦を巻いてゐて、こわいやう、唾をしますと、しばらく宙を漂ふてゐる位高いのです。
宿の女中さんはお梅さんといひ、十九、感心な娘で親へ貢ぐ爲に奉公してゐるさうです。ごはんのときいろ〳〵話しました。貯金が七十圓あることや、お母さんに一圓七十錢の下駄を送つたことや、今年一ぱいつとめると家へ歸つてお百姓することなど、つゝます話しました。まじめに働くように私も心添へをしました。
活動寫眞は、町の劇場で開演されました、六時頃參りますと、もう滿員でした。郡長も郡視學も見えました。來會者は大抵處女會員と青年會員でした。郡視學の開會の辭のあとで、私は一場のお話しを致しましたが、みんな熱心に聞いてくれました。其から「生活改善」「動物の智慧」最后に「都に憬れて」を映しました。辯士は有名な第二代細川風谷氏ですから、面白く上手で、妙所には雷の樣な喝采が起りました。
その翌くる日私は東京に歸りましたが、風谷氏は尙各地を巡廻する樣子でした。

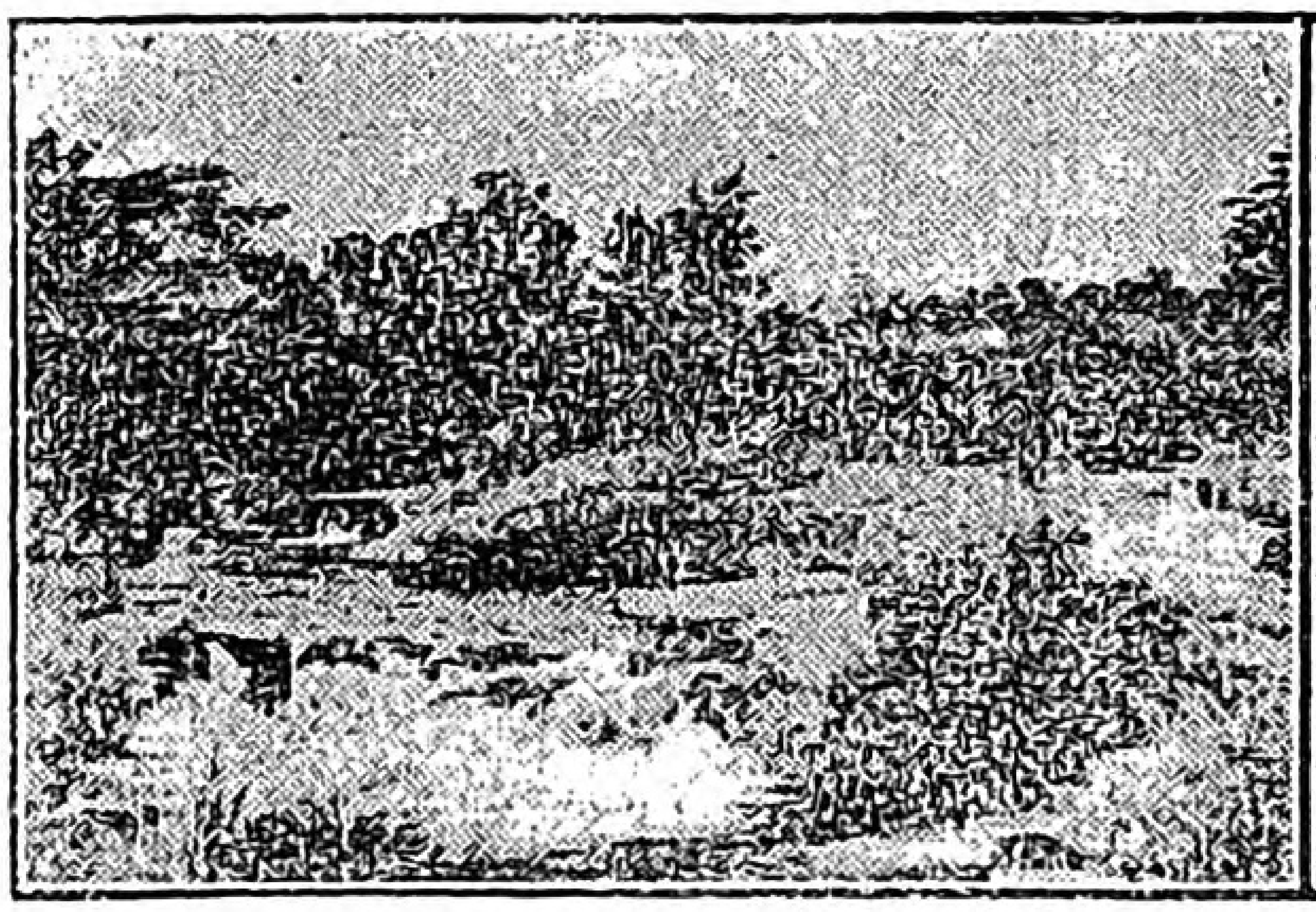
〜〜〜〜〜〜〜〜

細道をかざる野菊のゆかしさに
折らんとすれば露ぞこぼるゝ　(深緑)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



蘆の湖



東海道深良より見たる富士

特別懸賞

（題）
1 一番悲しかつた事
2 一番嬉しかつた事

一等賞

旅の空で（悲しかつた事）

香川　牧野

私の家は母と姉と弟と四人暮しでした。今を去る四年前大正六年の四月、私は希望に充ちた新學期を迎へて、樂しく勉强をして居ました所、突然京坂地方へ旅行に出かけて居る母より、「アネチヨウチブス、モ、ヤマニウインスグコイ」との電報に接しました。私は大變驚き先生にお暇を頂き、歸宅して弟を親戚に預け、取るものも取りあへずに、そこ〳〵に荷物をまとめて暗い畑道を馳けて觀音寺驛迄參りました。丁度六時二十分發の夜行列車に乘りました。はじめての旅行で切符を買ふのも恐ろしく、汽車の中でも

△何となく胸騒ぎがして

列車の進行ももどかしく思ひ「もしか姉樣に變つた事でもありはしまいか」と一人で地團駄をふみましたけれども、あせる心にはいよ〱汽車の進行がのろく思はれてなりませんでした。

梅田に着きました時は、あまり賑やかな所で病院に行く道も分らず、又どの電車に乘ればよいか、何もわかりません。氣弱い私は心細さに泣いてゐましたが其時一人のお優しい巡査が「もし〱田舍の娘さんどうしたのか」と尋ねて下さいましたから、私は地獄で佛樣に會つた樣にうれしくて直樣其の事を申しましたらそれは〱叮嚀に敎へて下さいまして、やつと病院に參りました。病室に案內されて見ると姉は病床に死人のやうに寢てゐました。一目見た私は噫々とばかり悲しさが胸に込み上げて來て立すくみました。先達國を出るまで、人一倍肥つて血色も非常に美しかつた姉が病氣のために全で別の人のやうに見えました。

「姉樣私が參りました、御安心なすつて早くよくなつて下さい」と云ひ乍ら凝乎と見ましたけれども姉樣には私の心が通はないのか耳も聞えず目も見えませんそして頭と胸は氷嚢を重たさうにのせて苦しげに呻くばかりです。お母樣は私を別室に呼んで「姉樣はもう駄目だらう四十二度の熱が今日で十日もつゞくのだから……」と淚の聲で申されました。

泣いて泣いて泣きくずれた後、強く優しくといふ會訓を思ひ出して確乎と覺悟を定めて、母を慰めつゝ今一度以前の姉樣にして上げ度い一念で寢食も忘れて專心に付き添つて介抱いたしましたが弱り目にたゝり目と云ふのでせうか母が又々腸チブスで姉と枕を並べて床に就き私は「まあどうしやうか」と一時は身も世もなく、氣は狂ひさうで、泣くに泣かれずとはこんな場合かと思ひました。これが故鄕であつたらせめて慰安の言葉をかけてくれる人もあるものを知らぬ旅の空で二人の看護をせねばならぬとは、神も佛もない世かと、神樣をお怨み申した事は再三で御座いました。先生の熱心な治療と看護婦さんの御骨折によつて、二人共九死に一生を得て二月目に退院を許されて、久々で故鄕

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の土を踏みました。やれ嬉しと思ふ間もなく歸國して二日目私が身體がだるくて床に就きました。多分勞れだらうと思つてゐましたが熱が高いので診察を請ふとどうでせう。又々嫌な病氣の初期で其夜村立の避病舍に隔離されましたがお蔭で私も五十日目に退院を許され、一家三人共右の樣な大病に罹りながらも、皆樣のお情で達者になりました。危く命を助かつた三人は、力の限り働いて世のため人のために盡さうと思つて居ます。（住所お知らせあれ）

二等賞　（うれしかつた事）

幼な心に

和歌山縣　石井榮子

私が八歳の時或る事情の爲に母の手元をはなれて、當時大阪に居住の若き叔父叔母のもとに居りましたところが或る日の事、叔父夫婦は急用があつて、奈良の方面に出發致しました私は只一人なり、ほんとに淋しさに堪えやらず叔父は夕方歸ると言つて居りましたので、何の考へもなくついフラリと家を出て叔父をさがす一心であちらこちらとさがす中知らず〱見も知らぬ町に立つて居ました。オヤツと思つて幼な心にも恐怖と不安で胸は一ぱいになり實にこまつて居る時に向ふから「オ、榮子ちやないか」「アッ叔父さん」神の助けか折よく叔父の歸る路すぢでした、此の時の嬉しかつた事今も忘れられません。

二等賞　（悲しかつた事）

母の病

府下　田村百合子

かへり見れば最早や五年の前――私がまだ十四才の時の事です、梅ヶ香薫る三月初め近く卒業する日を樂しみに思ひ乍ら家路を急ぎました。

「只今」と家に入ると直ちに玄關に下駄が澤山ぬぎ捨てられてあるのが目につきました。そして何となしにはつとしました。伯母が出て來て「靜かに」と申しますので不思議に思つて尋ねますと次の室に連れて行かれました、まあ何といふ情ない事でせう、そこには今朝學校に行く時まで無心に笑顔を見せて居た妹……と云つても生後三十餘日のみどり兒が今は冷い屍と變り果て北を枕に白い布にかくされて居ります、私は思はずそこにべたりと座つてしまひました。涙は止め度なく頰をつたはり「あゝ」と云つたまゝ後の言葉は出ま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

せんてした、母は蒼い顔をして默つて下を向いてかたく閉ぢた唇からは折々吐息がもれるのみでした。明る三月七日淚と共に小さい屍は暖き母の子をはなれて人々の唱へる念佛の聲と共に暗い〳〵地の底に消え去りました。

もう二度と母の手には戻りません夢にも忘れず愛で慈しまれた母の膝に抱かるゝ事もなくて、初めて子を失ふた母は悲しみの爲に母は病の床につく樣になり日に日に目立つて痩せ細つて行く母の姿を見る度になる事なら自分が身代りに病氣になつて上げ度いと思ひました。もしもの事が有てはともう一生懸命で、此上は神樣にすがるより外はないと思ひ近くのお稻荷樣に日參しました。何となく淋しい自分の行末をさゝやくやうな日暮れ方、わけもなく涙が流れてしよんぼりと立ちすくんで考へ込んだ日が幾日續いたか知れません。それでも神樣のお助けか四月半ば花咲く頃には嬉しい母の笑顔を見る事出來るやうになりました。

× × × × ×

三等賞 （嬉しかつた事）

猫の看護

岐阜 丹羽靜雄

朝から秋雨がしとしとと降つて、炬燵でも欲しいやうな薄ら寒い日でございました。今日中に仕上げやうと思つて、せつせと綿入をくけて、夕方やつと終へて夕飯の支度に立つた頃には、秋の日はとつぷりと暮れて、雨戸を締め忘れた庭は植木も見えないくらい眞暗でした。急いでお米を洗つたり、お風呂を炊きつけたりして居りますとドブンと何か井戸の中に落ちた音がしたと思ふ間もなく、ニャーンといふ氣味の悪い猫の泣聲が聞えました。びつくりして行つて見ますと、井戸にふたをし忘れた爲に猫が井戸に落ちて、藻掻いてをりました、私は急いで長い火箸を持つて來て、猫の手を挾んで引き上げました。井戸の中にゐたのはチョットの間でしたが、それでも可なり水を呑んだ樣子なので、上げてから猫のからだをゆすぶつて水を吐かせ、すぐ炬燵に火を澤山入れて暖めてやりました。「ニャン」とも言はずぐんなりしてゐるのでとても駄目かと思つて、その晩は十二時まで看護をしてやつた甲斐があつて、命だけは取り止めました。一週間ばかりは牛乳と蒲鉾だけしか食べませんでしたが其間私は何もかも打ち捨てゝ看護しました自分の丹精で可愛い猫が丈夫になつたと思ふと嬉しくて嬉しくてなりませんでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

三等賞　（悲しかつたこと）

兄の死

福島　大内さめ子

身にとつて病氣は悲しく心細いものです。そして何が悲しいと言つたとて血をわけた親兄弟に死別れるくらい悲しい事はなく其時の涙は何時までも忘れられぬものです。私は大事な姉に死なれて涙に送る三年の後秋風淋しく通ふ頃、兄はふとした傷がもとで病床に臥された。丁度秋の雨はしと／＼と窓に外にそゝぎ周圍は靜まつてしまつた眞夜中心細くも醫師の家をたづれて頼みましたが雨中の夜ゆゑ明日まで待てと申された。待ちかれた醫師が翌日來られた時此の病氣に用ふる藥がなかつたので方々聞いても知れず東京藥局に注文しました。

病氣は重る、藥は間に合はぬ、兄は心を決してか死後の事を種々咄し父母に孝養を盡せ自分の分と二人分の孝行を頼むと熱き涙の中に老たる父の事を案じ病身の母の事に心を痛め幼い自分の事を歎かれた。いろ／＼一同で慰めても兄は病にすぐ藥の間に合はぬは人命の盡きたのである、寄する藥が待遠しいと悲しまれた。兄の死は刻一刻とせまつて來て苦しみの中に遂にかへらぬ人となられた。

あゝ便利の世の中とはいへ、山間の不便さが身にしみ／＼と悲しまれた。

△記者の批評

處女の友を讀んで下さる皆樣が今までに如何いふよろこびと悲しみの經驗をされたかといふ事を知り皆さんと共によろこび共に悲しみ同じ心になつて筆をとり度いとの希望で「一番うれしかつた事と一番悲しかつた事といふ題を出して皆さんの御心持を知らうとしました。思つたより多く集つてどれもよく書けてゐましたので隨分苦心の結果本當に公平な心をもつて五ツの作を入賞と致しました。選ぶに就いて第一に事實が實際に當てはまつて言ひまわしの上手であるといふ點に眼をつけて選びました。

（香川牧野）さんの旅の空では事實が非常にお氣の毒で次から次に不幸が續く悲しい中を切りぬけて最後まで奮鬪された有樣が見えるやうで誠にお氣の毒に思ひ又、健氣なお心に感じて一等にしました。

和歌山石井榮子さんの「幼な心に」は如何にも小供らしい心配八歲の少女としては最も大きな心配と思はれ一番うれしかつたと思はるゝ事を幼いに心になつて書かれた所がよいと思ひました。

府下田村百合子さんの「母の病」は愛兒を失ふて病床に苦しまるゝお母樣を一心に看護され自分が身代りになつて病氣になつて上げ度いとまで言はれた優しいお心に感じました

岐阜丹羽靜雄さんの「猫の看護」もお優さしいお心に感じ自分の骨折りの効が現はれて猫が丈夫になつた時のよろこびはどんなであつたらうと思ひました。

福島大内さめ子さんの「兄の死」は讀んで行く中に記者の眼にも涙が充滿し骨肉同胞の危篤の際藥が間に合はぬ悲しさ山間の不便な事の腹立しさで同じ思ひにはら／＼としました。

まだ／＼これ等の作にも劣らぬ上手なのがたくさんありました。せめて選外佳作の方のお名前を發表して御寄稿下すつた御厚意に報ひませう。

岐阜縣加茂郡古井村郡是田口わか子□鳥取縣西伯郡春日村小原しげ子□岐阜縣武儀郡坂ノ東村竹腰よさ枝□宮城縣登米郡石越牟岐さい子

岐阜縣吉城郡上寶村内木松子。香川縣三豐郡大野原村石川もと子。神奈川縣保土ヶ谷工場。高田かつ子。滋賀縣蒲生郡市邊村田原しづ子。愛媛縣伊豫郡佐禮谷村橋本澤代。福島縣安達郡針道村佐藤きち子。三重縣多氣郡大杉谷村久豆鈴木しづ子。群馬縣佐波郡剛志村小此木橋本登久子。岐阜郡安八郡南平野村大場敦子。福島縣大沼郡川路村根本みよ。香川縣三豐郡大野原村高木英子。長野縣諏訪郡富士見村窪田ちゑ子。長野縣東筑摩郡五番村藤松うま子。滋賀縣蒲生郡市邊村布施中川とら。府下南多摩郡由木村南大澤田中鶴子。栃木縣河内郡瑞穗野村平澤久平。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

手紙のかき方

■郵便局に借金

昔田舎では手紙が來ると村長さんの所へもつていつて、讀んで貰つたものです、電報が來たといつておどろき、書留郵便に「印を貰ひたい」と配達夫がいつたのを「私の家には郵便局に借金はない」といつておどろきながら怒つたかみさんもあるさうです。

然し今は山村水廓到る處滊車滊船の便も開け通信機關が具つた上に、人智も進んで來ましたので、今では、藁葺家から讀書の聲が聞え、青年處女の夜學所の燈は、あか〳〵と輝いてゐます。二三里の所へ使ひにゆく代りに、はがき一本で用が足せる、東京の兄の所へ、電信でお金が送れる。ほんとうに、ありがたい世の中です。

■ハイカラ用箋

けふは手紙のかき方につき御注意申上げませう。皆さんからも常に御たよりをいたゞきますが、中にはずいぶんおかしなのもあります。

先づ第一に、手紙は、日本在來の習慣に依ると、卷紙にかいたものです、其も風流な人になりますと、風景のすかしの入つた卷紙や、草花を印刷した卷紙なんぞにかいたものです。墨をくろ〳〵と磨いて、落ちついて、上手にかいたものです。

然しだん〳〵世の中が忙しくなりペンを使ふことが流行し始めました、又その方が事實時間

哀話 悲しき乙女（續）

幸子

それはゆりさんが十四才の時でした。お父さんが相場に手を出して家の暮しが思ふやうにならぬので、もと〳〵情ないお父さんはゆりさんを働かせやうと遠く離れた町の工場の工女に出しましてさうして月々に待ち兼ねたやうにお金の催促をして、ゆりさんが骨折つて得る給金を自分の手許に送らせました。

何一つ慰めもなく、心から同情してくれる友もなくゆりさんは機械の中に苦しいあじきない月日を送りました。

何かと心に苦みの多い上に體にすぎる打ち續いての勞働に體がめつきり弱り工場の仕事も度々休まねばならなくなりました。

こうなるとあたりの信用がだん〳〵薄くなる家からはこの月はまだか〳〵と給金の請求をして來るそれに少しは薬代か何かと平素よりは費用も懸るといふ始末。すると或日おとみといふ年増の女工さんの十二圓入つてゐた紙包がなくなつたといふので大騷ぎになりました。どんなに捜してもない部屋には晝間はこゆりの外には誰れもゐませんでしたので、直ちにゆりさんにその疑はかゝりました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

が早く、經濟からいつても、硯よりインク、筆よりペンの方が廉いのです。手紙の卷紙もいつしか、洋罫紙の書翰用箋と變りまして、皆樣からのおたよりも、この頃は、卷紙と西洋用箋と半分々々となつて來ました。是は決してわるいことではありません。けれども原稿用紙に走りがきで手紙をかいたりするのはさければなりません。又用箋が二三枚續いたならば番號をつけ片すみを細いコヨリで結ぶなり、針で綴るなりせればバラ〳〵になつて困ります。

卷き紙の書方

西洋用箋にも畫の入つたのがあります。近頃皆さんからよくこういふおたよりを貰ひます。上品でハイカラで結構ですが、是はなか〳〵高いものですから、白で結構です。地方の娘があまりこんなことに心を使ふようではいけませんさて卷紙の方から申しますと、最始少しあけまして、書き始め、其して天地をも少しあけるのです。

> 拜啓秋冷の時候となりましたが、御伺皆樣御變りはございませんか、御伺ひ申上げます。次に私の家では一同無事でございますので、御安心下さいませ。…………………

其からしまひには、早々とか敬具とか、口語體ならば、左樣ならとか、御きげんやうとかかきまして、次に

丁度病氣で藥代もないと云つてゐたし、家からは金を請求して來てゐたので、それを知つてゐた意地惡い人達は、次から次へと吹聽してとう〳〵その罪をゆりさんに決つたものゝ樣にしてしまひました。

ゆりさんの優しい正直な心を識つてゐた只一人お雪といふ、此へきてから暫くしてから仲よしになつた親友までが「若しやしたならあれでも魔がさしたのではあるまいか」と內々心を痛める程でありました。そして人の居ない折をはかつて

「ゆりさん私にだけほんとの心を云つて頂戴」と

とお雪の言葉に、ゆりはたまらなくなつて、

「まあお雪さんあなたまでが！、私は……」

苦しげに涙にむせぶ樣を見てお雪も心が解けて

「あゝゆりさん許して下さい貴女はやつぱり私の信じてゐる通りの人でした。あゝ惡かつた。」後を續けて言はふとするとき、けたゝましく時間の來た鐘が鳴り響いて來ました。

「ぢやまたすぐ來ますから」と思ひのこして行つてしまひました。

とりのこされたゆりさんは急にこの世が寂しく悲しくなつて來ました。

「あゝ何といふ世の中だらう。信じ難い人の心頼りない身の上あゝいつそ生れて來なければこんな憂目は見ないもの。それにしても母樣が生きてゐ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

十月五日　　大日きみ子

木村みき子様
　　御許へ

とかくのです。巻紙のしまひは、少しあけますのが禮です。先方の名は大きく、少し高くかくべきです。月日は自分の名前の上に小さくかきます。

■封筒の表

こんどは封皮です、巻紙は封筒に入れるのが自然です、封筒にもいろ〳〵ありますが、丈夫で破れないものならばなんでもよろしい。かき方は、次の様にしなさい。

東京府神田區表猿樂町五番地
太田信助様
切手

東京市本郷區元町二の六六
處女の友發行所御中
切手
原稿在中

て下さつたら心から信じて愛して下さるもの。あゝやつぱり母様だ。母様だ。あゝ見たい母様の姿。夢にでもきゝたい母様のお聲。死んで母様に逢へるならこんな嬉しいことはない。あゝいつそ死んでしまひたい世の人は疑はゞ疑へ。無實の罪負はすなら負つてあげやう。辨解も申譯もきかれなきやそれ迄もう私の胸には母様があるのみ。」と思へば思ふほど涙が止めどなく流れました。隣部屋ではこの一件についていろ〳〵の勝手な話が取り交されてゐます。

「あの人にきまつてゐるわ」

「でもそうとばかりは云はれないわ」

「だつてあの人を外にしてそれらしい思ひあたりの人がないんですもの。」

と云ふ様な聲が聞えて來ます。

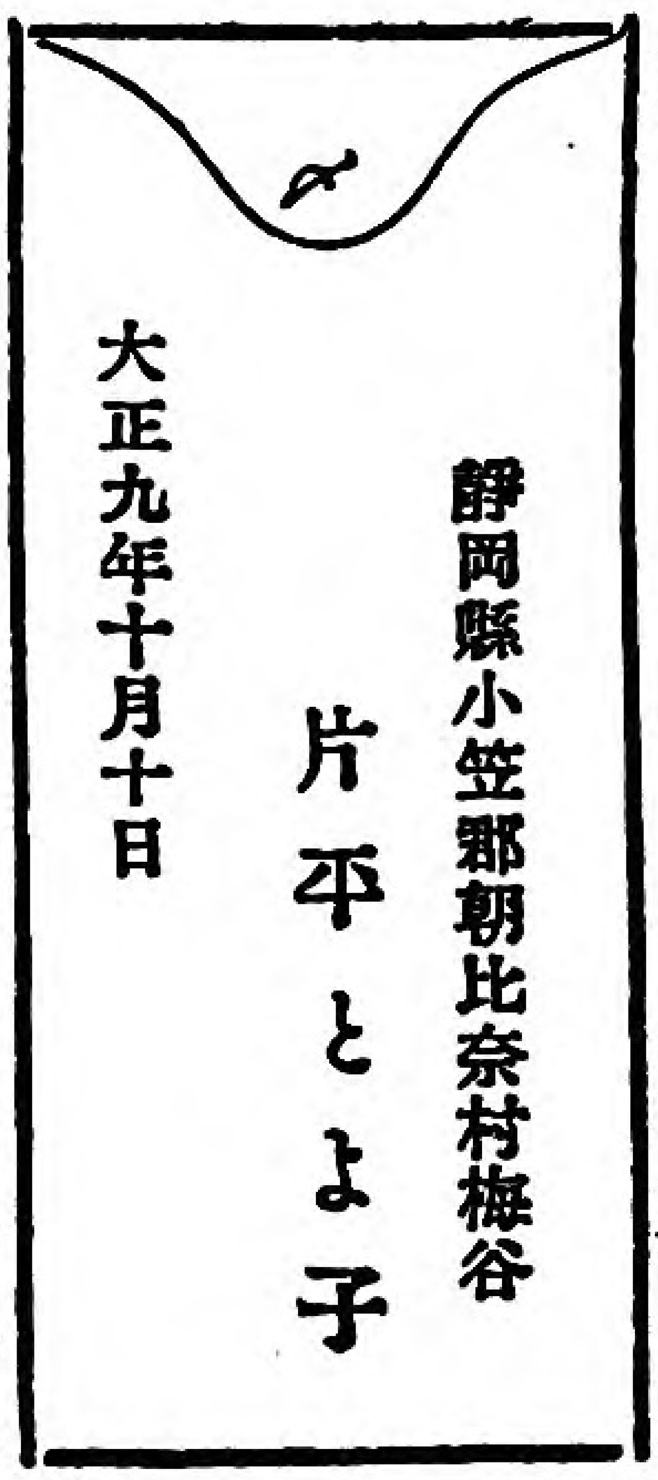
流石のゆりさんも身も世もあらぬおもひ生きてゐる氣がしません。心の悩と身體の苦みで病は次第に重く熱は高くなる。

あゝそんなとき良家に生れたお嬢様だつたらどうでせう。さつぱりと片付けられ美くしく飾られた氣持のいゝ病室で、朝晩親族の温い情と祈りと手厚い看護婦の手に依つて、安らかに養生が出來ませう、けれどどこ迄も可愛相なのはゆりさんの身の上であります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

住所は少し小さく、宛名は少し大きくかくべきです。尙手紙が外の人にみせて困るものならば、親展とか御直披とかかきます。急ぎの時には、至急、急ぎで、秘密を要するときには、急親展とかきます。

裏は



封の代りにメでも糊でも、蕾でもよろしい。住所はハツキリとかくこと勿論です。

西洋封筒も同じことです。

女學生流は落第

以上はかき方の注意ですが、內容はなるたけ簡單に意味のわかる樣に認めるべきです。候文は日本在來の習慣で結構ですが、新時代の娘さんで、欲しいとあらば口語體がよいのです。口語體といつても、只話しのまゝと思ふてはいけません。ほんとうの口語體は、候文よりむづかしいのです。

「あなたよくつて？さう、うれしいわ、ホヽヽ」よくこのごろの女學生の手紙には、こんな調子のが多うございますが、只旨へる樣な文句をならべたてゝ、心が通ずるものではありません。

さう思ひます。□いかがでございますか。□御出で下さいませ。□御心配の御事と御察し

監督係さんから家へ通知して下さつたといふことですけれど、誰れも來てくれるものはなく、色も香もない情もない灰色の部屋に苦しみは重りゆくばかりでした。

あくる日非常に惡い樣なので、誰れかゞお醫者樣を迎へてくれましたが、そのときはもう肺炎に罹つてゐたのです。

お醫者樣は頻りに小首を傾けて側の人にひそ〳〵話して歸つて行きました。

噫僅か十七時ならば春花ならば蕾の娘盛りのゆりさん、どうして死にたいものですか、今は泣く力もなく虫の音よりも細い苦しいうめきに、凡ての運命をまかせて兩眼からはふり出る涙を拭ふともせず、苦しい日も暮れて靜かに更けてゆくその夜十一時過ぎ、あゝゆりさんはとう〳〵幸うすきこの世の人と最後の別れになつたのです。

噫どこ迄も寂しい悲しい一生でしたでせう。けれども穢れぬゆりさんの心は聖い淨い神樣の心そのまゝで、細い瞳には濁りない心の滿足と底深い喜びの輝きが涼しく宿つて居りました。

瘦せた兩頰の上には母樣まします平和な天國に運ばれゆく喜びの笑を湛へて居りました。ゆりさんが亡くなつてから例のお金は風呂場の裏の芥溜の中から出て來ました。

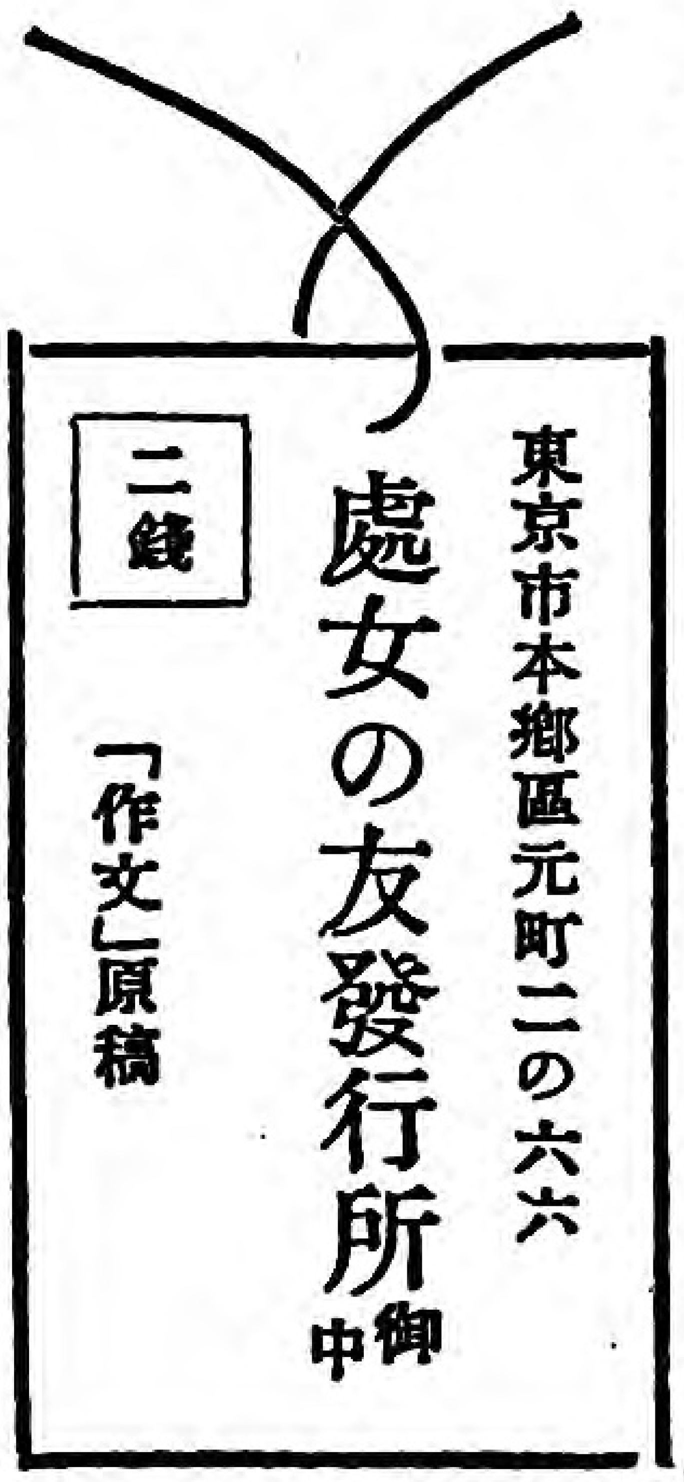
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

申し上げます。□御近火とのこと、實におどろきました、御宅は如何でございましたか□といふ樣に、言葉を叮嚀に謹んでかくのです。

それからカナ字の多いこと、是は大人にもありますが、よく心すべきことです、又中には、自分の方へおの字をつけて、先方に粗末な言葉を使つてあるのもあります。どこまでも心して誰にみられても、はづかしくない樣にせねばいけません。

其から手紙の中には、お金を入れないことです。切手などは構ひませんが、重いものは入れてはいけません。又六匁以上になりますと、六錢切手を貼られねばなりません。本會は時々不足税を取られます。御返しするのもお氣の毒ですから本會で拂つて居ります。

次に開き封にしますと、二錢で參ります。是は原稿の類に限ります。



御いろ／＼くしあげたいが、この次に致しませう。

手習ひは坂に車を押す如く
油斷をすると後へ戻るぞ

誰れかゞ紙だとおもつて外のものと一所に棄てたらしいのです。今まで疑つてゐた人達は「あゝ惡かつた」と亡骸にとりついて泣き、とりわけお雪さんの嘆きは人目もあてられぬほど悲痛なものでした。

吝嗇のお父さんもやつて來ました。從令布團や着物は粗末でも神の姿そのまゝに手を合せて死んでゐるゆりさんの顔を眺めては、流石のお父さんも今迄の自分の邪慳の鋒が折れて來て、次第／＼に自分の淺ましい心が悲しくなり、罪深かつた自分の姿が見えて來て、いつか熱い涙がポタン／＼ゆりさんの枕元に落ちて來ました。

そして「あゝ許してくれ惡かつた。」

私は心の奥底では確かにお前の眞心に感じてゐたのであつたが、表面の頑固な心がそれを退けてゐたのだ、あゝ惡かつた許してくれ。」

心ではこう叫びながらも、口へは出し得ず男泣きの涙に咽ぶのでした。

あゝ物質のみに生きて行く百年の永い生命よりも、更に／＼美くしいゆりさんの生涯。

十七年の短い命でしたけれども、白百合のやうに醇かつた輝いた美くしい一生でした。（完）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

解き物をする時

裁縫を學ぶ者はよく解き物を上手にする方法を知つて居らなければなりませぬ。解き物のしかたが惡い時は、地質を痛め、又は小布片を失つたりして、大へん困ることがあります。それですからよく注意せねばなりませぬ。解き物は、其の針留の絲を解く時、鋏の尖を惡く使ひますと、忽ち地質を損じますから使用に注意を要します。又絲がふるくなつて脆いものなどを、早く解かうとして織末に取扱ひ布を左右の手に持つて、はら〳〵と引き解さなどしますとまゝ過つて布を裂き破る事などがあるものですから、小供や下女などに任せて、解物をさせる時は氣をつけなければなりませぬ。

順序解き物を爲すには、又其の順序を心得置く必要があります。さうでないと、まゝ二重の手間が入つて、存外にはかの行かぬものであります。左に其を略記しませう。

襦袢を解くには、先づ、懸襟、袖附、袖、衿、裾掛、脇、背と解きます。

單物は袖付、袖、裾がけ、衿、衿下、衽、脇、背と解きます。

袷は、袖付、八ツ口、衿の街目、襟下、裾、衿、衽、脇、背と解きますが、裏は表に準じて宜しいのです。

綿入は、袖口、八ツ口、振り、脇明、衿の街目、衿下、とぢ目、綿拔、裾、袖、衿、衽、脇、背と解き、裏も、表と同じくその通りにします。

北海道の處女會

原たま子

私等は北海道石狩國深川町處女會鳳生支部員であります補習敎育は毎週土曜日に午後一時から少年部と少女部とでありまして五時間の中國語算術綴方唱歌修身等で處女は月次集合は毎月十五日正午に全部で六十四名ありまして出席者は五十四五人切れた事はありません八月十五日しぼり染の講習會が二日間大鳳小學校で開かれました私共が待に待つた日が來ましたので午前六時に出席しましたら早くからこられたと見へて三十人程お友だちが來て居ました時節

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

羽織は、袖付、袖、衿、紐附、前襠、後襠、背、胴繼といふ順に解きます。

袴は、前紐、後腰、後紐、笹襞、蹴廻し、相引、渡、襠、脇布、奥布、後布、後襠と解きます。

▽拔綿─拔綿には一々札紙を結びつけ、これに誰某衣服又は羽織等と記して置かねばなりませぬ。さうしないとあとで取扱ひに困る事が起ります。

▽屑布帛の應用─屑布帛は、新しい物は申すまでもなく、よし古い物だからとて決して疎そかにせず、能く保存して置かねばなりませぬ。で先づ、絹布、反物の織出し(つまり端)のやうなものは大抵太い絲で織つたものでありますから、暇のある時に解きほぐし繋いで環として、多くたまりました時、機の横糸にして織ると、奇麗な節糸織となるものであります。又是れを、繋ぎ合せて紐などに作ると宜しい。絹布の古片は、細かに切り裂き、繋ぎ合せて紐となし、紡車にてざつと、よりを掛け、機の緯に織れば極めて妙です。

此他、絹布の小片は、押繪、造花、袋物など、さま〴〵に使用せらるゝものでありますからどんな小片でも、濫りに取り捨てゝはなりませぬ。其外、綿布の小片なども器物の詰物か何かに要する事がありますから、なるべく保存すべきであります。

△屑絲拔絲の應用　解き物を爲すには、なるべく絲を長く拔き取るのです。そして其拔き取つたのは長短と、色とを分けて、束ね置くのであります。さうする時は、綻びを縫ひ、破れ目を綴つたりする折はわざ〳〵長い

柄大變暑かつたのです然し熱心なる我會員は午前七時に五十四名の出席者がありました開會は支部長下川部先生の勅語捧讀續て處女會訓の頭くやさしくまじめに働けといふ事に就て御訓諭下され夏季衛生の心得やら誠に私達に取て心得ればならぬ事ばかりを親切にお敎へ下さいましたそのお話がすんでしぼり染の講習にうつり同じ會員の内越智ふじゑ樣から染料の合せ方模樣心得等を親切にお敎へ下され日のくれるのを忘れて樂しく二日間出席する事が出來まして色々綺麗な物が澤山出來ました此日鳳生支部の模範青年の辨論會等同所に有りまして處女一同お晝の休みに聞かせて戴きました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

絲を切つて使はなくとも濟みます、又其の短い物も捨て丶仕舞はず、袋などに入れて置いて、暇のある時に、結び繫いで置いて、緯絲に織るが宜しい、其他反物の飾りつけた絲、切り出しの絲等も委く保存して置くもので、色々の絲を溜めて置きますと、或る物の補綴に、たゞ二三寸でもよいから同じ色のものが欲しいなど丶思ふ折、大へん便利に思ふ事があります。

家庭衞生の心得

毒虫にさされた時

毒虫にさゝれた時は、直ぐにピック氏膏薬を貼ること、又蜂虻等は勿論毒蛇等にも特効ありますのは、ハブサウでありますから、直ぐに其の葉をもんで創口にぬるがよろしうございます。

賞

三重縣　鈴木静子

賞

宮城縣　牟岐愛子

衂血の手當

衂血の出る時は、頭を仰むけにして、靜かに空氣を吸ひ額、鼻の上、頸等を冷します。

咬傷の手當

犬などに咬まれた時は、創口の上を血のまはらぬ程にかたくしばつて、創口の血を口に吸ひとつてはき出します。もし口内に創がある時は危險です。

中毒の際

誤つて毒物を飲み、或は食した時は、成るべく速かにこれを吐く工風をして手近にある液類、湯、茶、塩水などを多量に飲む事、牛乳なればなほ結構です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

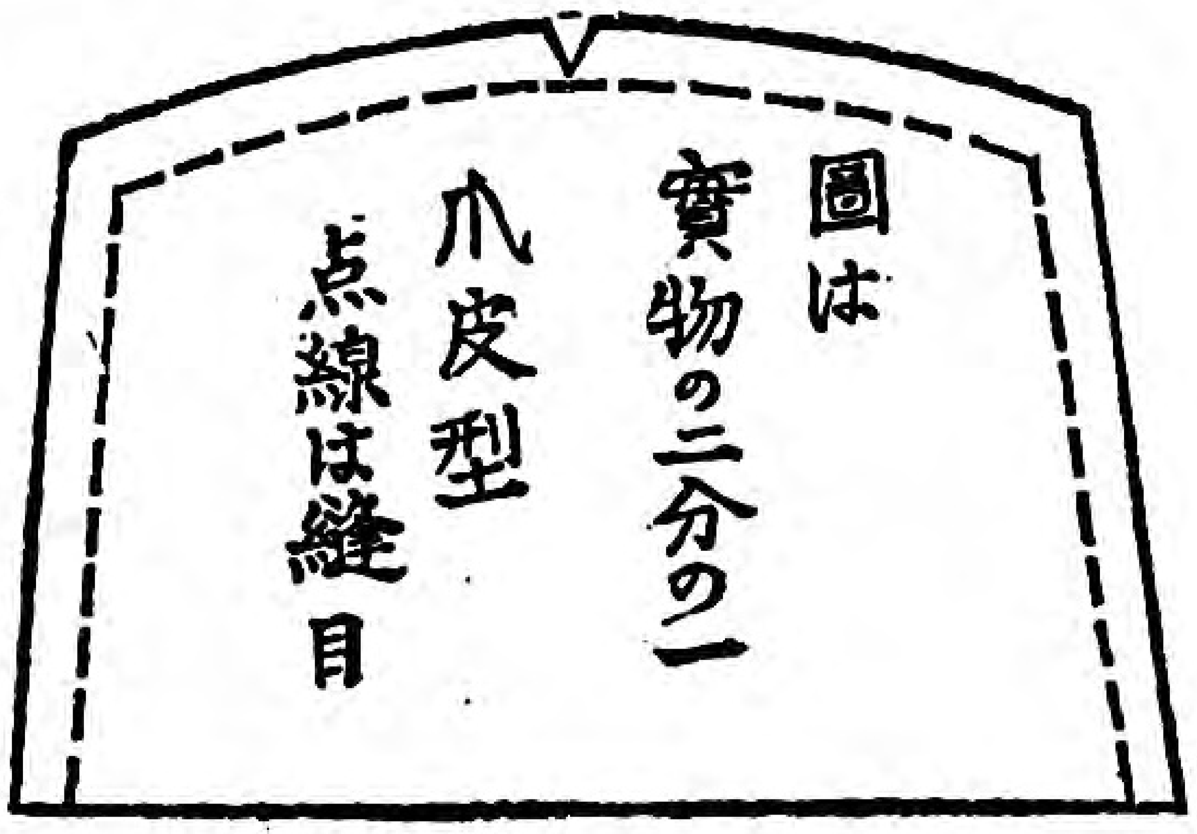
僅か七錢で出來る爪掛

(一) 準備すべき材料

甲、前皮一組、ゴム眞田一足分丈五寸二本、縁布二本等を用意します。

△甲の作り方　最初縁布の甲皮の山より五分下りました所より當て、深さ五厘位に半返しにして三方周圍へ縫ひ付け、而して縁布を裏へ返して堅糊にてよく貼り附けまして、其上へミシンを掛けるか、若くは手縫にて細かく縫ひます。

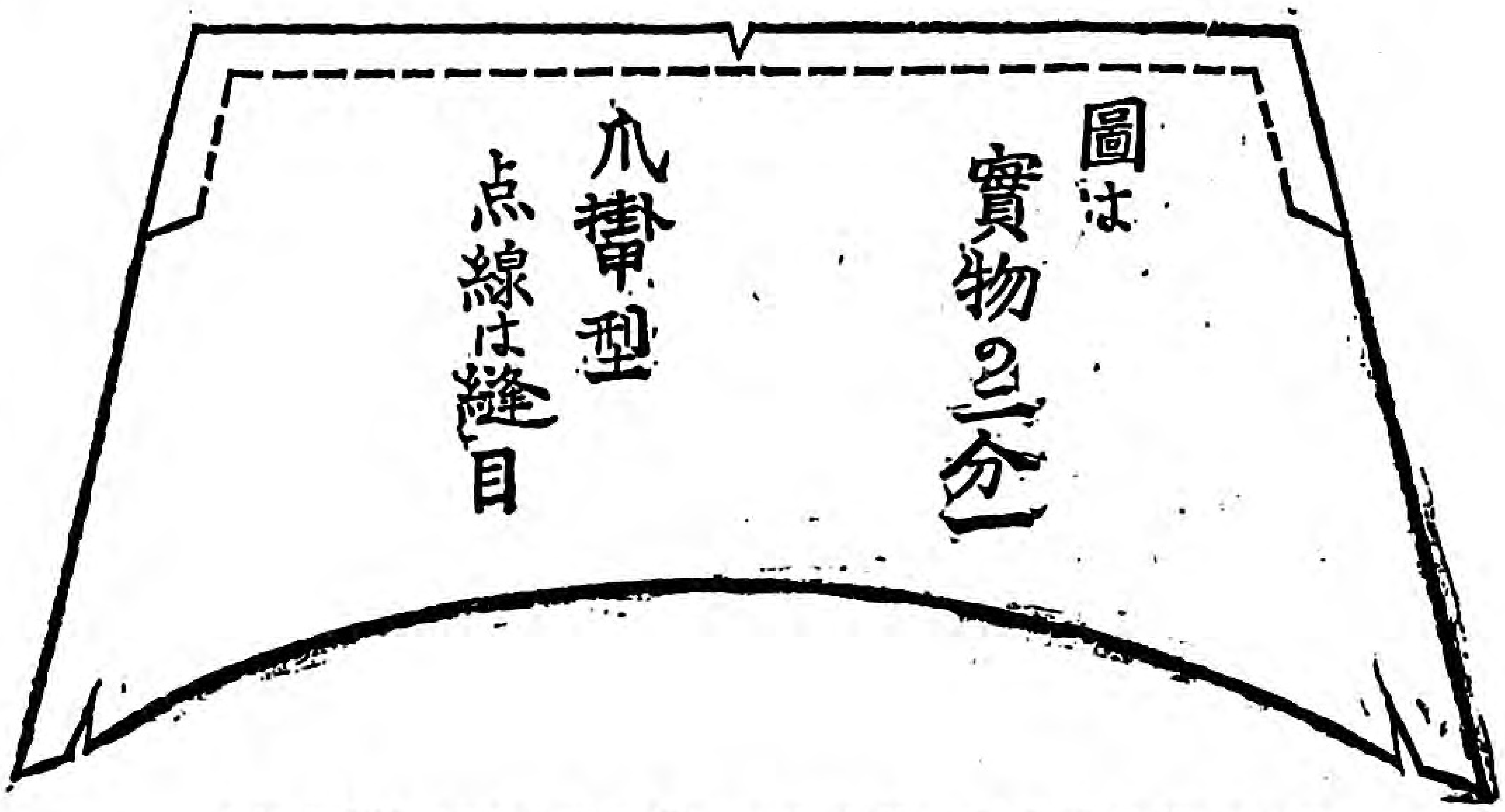
△爪皮の附け方　型紙に示してある甲型の上部中央の切込と、爪皮上部の切込とを合せ、其爪皮の上部右端より半返しにて木綿糸にて順次に上部だけを縫ひまして糸を切り、次に甲皮を折り曲げ其角へ少しの緩みを取りまして同じく爪皮を合せて縫ひ、其終りより爪皮の方を折り曲げて少しく緩みを取り、甲皮に合せて縫ひ附けます、而して他端も同樣に縫ひ附けます



是れが縫ひ終りましたらば爪皮の部分を充分に濡らしまして皮を軟らかく致し、表の方へ引き返しますのであります、兩方共に同じ要領です。

△紐の附け方　甲皮の下端の斜に五分の所に三分の穴を穿けまして、表の方よりゴム眞田を通して穴を跨がして糸にて縫ひ附けます。他方も同じ要領で作ります。

僅か五錢の護謨製の前皮と、ゴム眞田二本(價二錢)とおつかひ殘りの絹布少しばかりで立派な爪皮が出來ます。材料は女子技藝材料を販賣する東京市本郷弓町二丁目倉持本店にお申し越しになれば何時でも送つてもらへます。



僅か五錢の護謨製の前皮とゴム眞田二本（價二錢）とおつかひのこりの絹布少しばかりで立派な爪皮が出來ます

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

臺所から

◎高野豆腐てぷんら

材料〜高野豆腐　胡麻油　重曹
　　　煮出汁　醬油　砂糖

高野豆腐（氷豆腐）五丁を水に浸け、炭酸（重曹）を少し入れて、よくもどし、柔かくなつたところで引上げて、よく水氣を絞り、鍋に胡麻油を煮沸たせ、その中に今の豆腐を入れて程よく揚げておきます。そして別の鍋に昆布煮出汁三合と醬油に砂糖を加へて煮沸たせ、その中に揚げた豆腐を入れて、よく煮上げます。但し昆布出汁は割合に多い方がよろしうございます。

◎かぶらむし（茶碗むし）

材料〜かぶら　鳥肉　みつば
　　　ぎんなん　椎茸　鷄卵

蕪の莖のついた所を薄く切つて、（後に蓋となるやうにします）其切り口からナイフで中味をくりぬき、茶碗のやうにして、其中に、鳥肉、銀杏、椎茸、みつば、鷄卵、かつをぶし、醬油等をつめ、右の切つた所に蓋をして、せいろうで蒸し、椀に盛つて、葛たまりをかけてわさびをおいて出します。これは茶碗蒸に葛たまりをかけて、茶碗迄ともに食ふと云ふ工夫であります、普通の茶碗蒸よりも美味しくて巧みに見えます。

◎南禪寺豆腐

豆腐を小判形につくり、香色に燒き、だしと酒にて暫く煮て、出す時に上になる方の皮をとります。掛汁は煮酒に醬油すこし加へて、加減を見て煮立て、豆腐の皮を取つた方を上にして平皿に盛つて、かけ汁をかけ、上に胡麻、青海苔をやきくだいて、木くらげ、わさびを置合せに出します。肴物に仕立つる時は、山吹玉子、花かつをわさび等をおきます。

回鳥之郷と太田

十月七日群馬縣新田郡（太田町にて）青年幹部講習會に招かれましたので、その機會を利用して、太田町の裁縫女學校に參りまして、生徒諸娘に一場のお話を致しました。（八月の處女の友の口繪に此校の卒業生の寫眞が出てゐます）校主は常見龜作氏、校長はその奥さんで、人格の高い御夫婦で、生徒はまじめで優しい。「婦人の幸福」について二時間ばかりしやべりました。

鳥之郷婦人會とは、去年東京見物に來られたのを御案内したのが御緣で、大變御懇意になりました、三枚橋停車場へ參りますと、齋藤會長はじめ、會員多數待つてゐて下さいました。お馴染の顏です。堀越義衛様のお邸へ泊めていたゞきました、堀越様はこんど村長になられ、奥さまは、婦人會副會長におなり下さいました。村の仕合せでございます。

七時から小學校で臨時婦人會が開かれましたので「たふとい婦人」について二時間ばかりお話し致しました。夜でしたが、二百人あまりの會員が見えました、會員から栗をいたゞきました。

その夜は村長さまのお邸で、十二時近くまで四方山のお話を致しました。御親類の件場しげ子さまにもいろ〳〵お世話になりました。大地主の御夫妻が斯様に地方改良の爲におつくし下さることはお邦の仕合せでございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

◎馬鈴薯の金とん

材料（馬鈴薯　さつま芋　砂糖
　　（鹽　　玉子

馬鈴薯の皮をきれいにむいて竪に半分に切つて、三分位に切り、面を取ります（切り角を落すこと）水に入れ灰を去つて鍋に水を入れて薯を入れ茹でます。少々堅い内に火から下し湯を切つて置きます。別に鍋に砂糖を百二十匁と鹽小匙一杯玉子の白味一個を入れてよく手で採みます。其中に水一合八勺程を入れて泡立器のやうなものでかきまぜながら火にかけ煮ます。暫く煮ると玉子の泡は一方に片よつて堅くなります。其時靜かに別の鍋に裏ごしで汁を漉し滓を去ります。其鍋の中に前の茹でた馬鈴薯を入れてトロ火で柔かになる迄煮ます。別にさつま芋の皮を芽の殘らぬやうにきれいにむき竪に二ツ切り薄く小口から切つて少し水につけて置いて灰をぬきます、これを茹でゝ柔かになつた時裏漉しをします。これを前の馬鈴薯を煮た中に入れてよくまぜ底につかぬやう杓子で靜かにかきまぜて煮ます、あまり堅くならぬ中に火から下し別の器にあげ、擴げて冷まします。

◎新らしい飯櫃の木臭を取る法は

「蕎麥粉を少し入れ、熱湯を入れて洗ふがよい」

◎塗物の臭氣を除くには

「米の磨汁（カシシル）を少し温めて暫くの間入れて置く」

◎鍋の金氣をよく去る甘藷

お釜やすき燒鍋を新しくお買ひになりますと、金氣が抜けませぬので、大抵のお家庭では、永くお湯などを沸して、抜いてをられますが、それはあまりの日數がかゝり過ぎます。實用的に速く抜くには甘藷の皮と水とを入れて、火にかけて暫らく煮まして、夫をそのまゝ冷えるまでおきますと、黑い汁になりますからそれを捨てたわしでよく磨きます。この法を十回ほど繰り返しゐますれば綺麗に抜けます。

◎青菜を色よく茹でる

青菜を茹でます時には、鍋に湯を沸らせておきまして、其の中に一撮みの食鹽を入れ、さうして青菜を加へて鍋蓋をせずに茹でるので御座います。その茹であがりました青菜は實に色がよいのであります。

◎誌友くらぶ

○記者樣初め皆樣方お別條なくお暮し遊ばされますか、私は下伊那郡下の農村に住む一處女であります、毎月有益なる處女の友を拜讀して樂しく働いてゐます（長野縣下伊那郡山本村金澤ひさよ）

○農家では日に日に忙がしくなりました、おなつかしき記者樣にはお變りありませんか、お伺ひ致します。九月號の友情の靖代さんがお氣の毒でなりません次號がまたれます（群馬縣勢多郡木瀬村上大島　石田きの）

○記者先生誌友の皆々樣さぞかしお健やかにお過しの事と存じます。宮城の二階堂たかを樣島根の山根ふさの樣なか〳〵御熱心ですれどうぞ御地方の樣子お知らせ下さい、そして小學校時代の地理を復習しながら誌上で見聞をひろめませう（群馬縣勢多郡木瀬村上大島　石田ゆう）

○私は御誌の愛讀者となりましてから丁度一年になります、續いて愛讀したいと思ひます、記者樣何卒お導き下さい（群馬縣佐波郡三郷村太田　柳岡いく子）

○虫の音もだん〳〵すがれて秋も深うなつて來ました畑から歸ると机の上にはやさしい友子さんが待つて居ますのでつかれも何もわすれる事が出來ます。靖代さんといふ哀れな子のお話を聞きました靖代さんはあれからどうなるのでせう、友子さん――早く次を聞かせて下さい（群馬縣新田郡　對比地こう）

○私は上州の片田舎に住む乙女で御座いますが處女の友子さんとは第一卷第一號よりのお友達ですやさしく正しい道におすゝめ下さいますので何時も感謝してゐます（群馬縣勢多郡上長磯栗山てう）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

椎の實を嚙つた頃

松崎ひろの

◎太鼓の響

とん〳〵〳〵〳〵勇ましい太鼓の響きに、常には眠つたやうに靜かな村は、山も河も活氣づいて、其一日が全で違つた世界になります。

稻も豐か——粟も椎もたつぷり——富を喜ぶ放生會に村中の人は鎭守の森へ、鎭守の森へと吸ひつけられて產土神の御幸の道は小半里が程、うちつゞく人の群の眞黑な頭のうねりと、兩脇の田甫にゆら〳〵と寄する黄金の波とで埋れます。

少し高い所にひらめく幟は「早く早く」と豐年祭に心を奪はれた村の老若男女を、ひらり〳〵とまねきます。

日頃は向ふはち卷で、肥料桶かつぐ、村の兄さん達も今日を晴れと、新調の手織木綿の袷を着て、手拭を頸にかけて得意さうに奉納角力の勝負に就いて話しながら行きます、每日赤兒を脊負つて來ては、鎭守の森を遊び場所にして居る小守たちも今日だけは、さつぱりしたお仕着せに新らしい前掛をかけて仕組踊りの噂に夢中になつて、人の群を押しわけ手を引き合つて先を急ぎます。

幾百年の昔から自分の村は無事であるか、米は豐かに出來た」かといふやうな樣子で我村を我里を見守つて下すつた產土神に向つて村中の人の心は丁度母の乳房に吸ひつく赤兒のやうに吸ひつけられてひし〳〵と集ります。そして「米もたくさんとれました、村も平和に治つてゐます」といふ感謝の意味を含んだ參詣に一年一度の放生會に現をぬかす樂しみを兼ねて「鎭守の森へ、鎭守の森へ」と鷄の聲より前にたゝく太鼓の音に引ずられて、一年一度の別世界、樂天地を作ります。

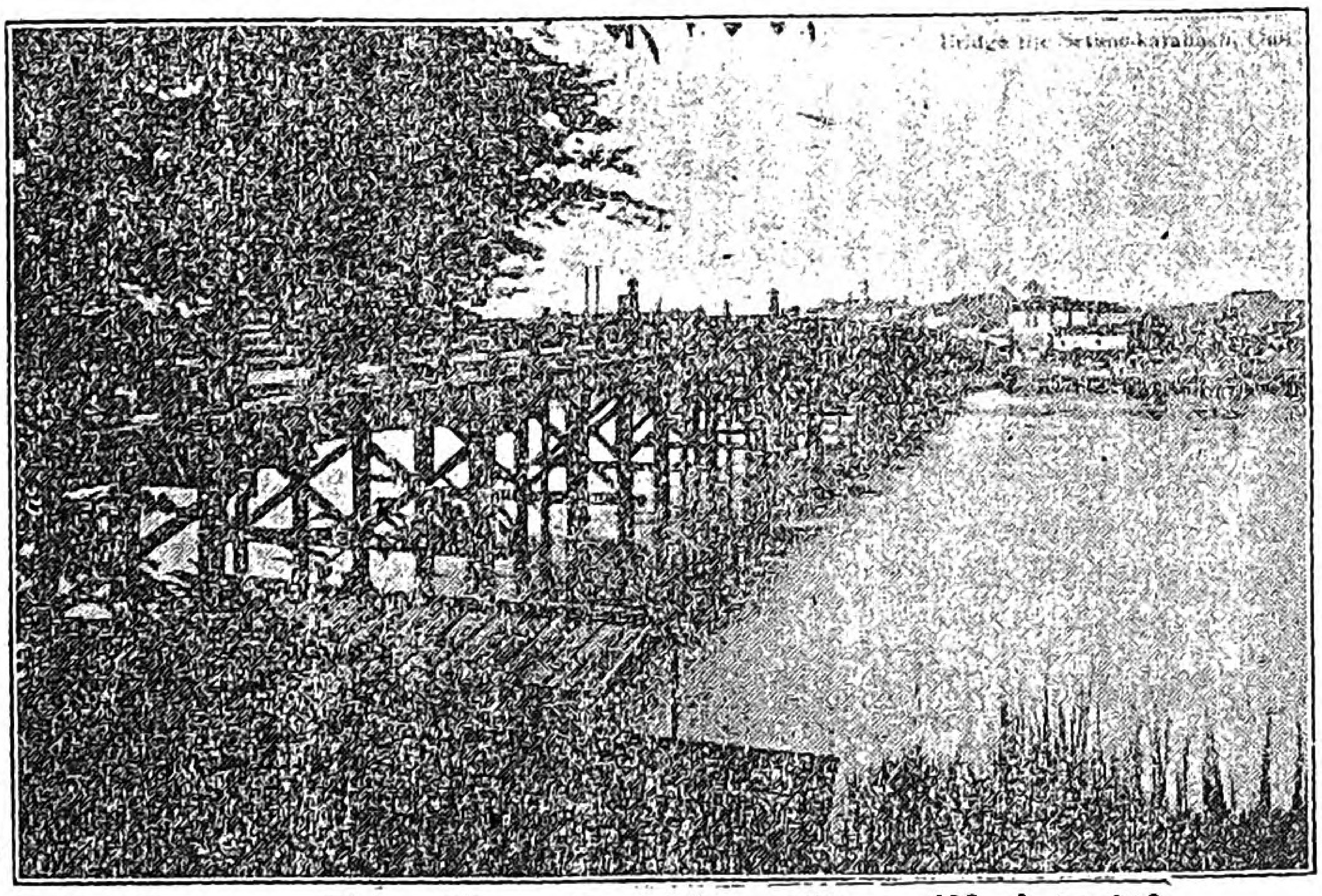
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

◎仕組踊り

姉に手を引かれ、又は友達と手をとり合つて、同じ人の波に流れ入つて、全で天地の變つた我村のみ社を見る事は、幼なかつた私の限りない喜びの一つで、年々に村の祭りの太鼓の響には、心を踊らせて其日は居ても立つても居られない程でありました。

母からもらつた十錢か五錢のお小使ひは、隨分小さい頭をひねつて使つたものでした、幟の影に立ち並び露店の前で右見左見しては風船玉となり椎の實となり或は二錢の輕業の入場料となりました。無料で見られる村の娘たちの仕組踊りの前は、何時も人の山で小さい私たちは手を取り合つてその中をくゞりぬけて、舞

（大平みさを寄）



（近江八景）瀬多の唐橋

台のすぐ前にぶら下るやうにして、日頃見なれた娘さん達の美しく装ふた舞台姿に見入るのであります。幕の間々には栗を食べ椎をかぢりながら

○○さんの靜御前と△△さんの忠信が美しい千本櫻道行の舞臺に現れると見物はどつと一度に鳴りを靜めて見入り私共の幼心にもどんなに美しく奥深く思はれたか知れません

靜「我君様の御在所を、をちこち人に問ふてたべ」

忠信「我君様の御在所は吉野龍田といふばかりにやみよしの」

靜「山もかすみて」

忠信「けさは」

二人「見ゆらん」

情のこもつたこの臺詞も學校の讀本を朗讀するやうに、變化もなく調子もつけずに、すら〱言つてのける未熟な藝ですが、同じ村の見なれた娘の仕わざと思へば、千兩役者の奮闘よりも貴く面白く思はれて、日頃温順しい娘と云はれる人が「待て待て待て家來ども

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

一番まつてもらうか」と速水の藤太の役を滑稽にやつてのけるのも一極村人の興を増し村中の話の種になるのも面白う御座いました。

◎歸り路

露店で買つた椎もなくなり栗も食べてしまつた頃仕組踊りは狐忠信の大見得で一段落ついて、集つた人々はぞろ〳〵と去り今まで忠信になつて一生懸命に踊つた△△さん靜御前になつた〇〇さんが、其まゝの姿で舞台から飛んできて、近所の人たちと話し始めるのも、村の情味を深くする一つであつたらうと思はれます

「さあ歸りませう」

一人が言へば「え〻」と答へて打ちつれて歸る幼な友だち同志が道すがら仕組踊りの噂で自分のひいきする人のために爭さうたのも、ほんとうの心から出た聲でありました。

「私は△△さんが「兄嗣信が胸いたに」と兩手を握りしめてぐる〳〵廻つた處がよかつた」

と一人が言へば

「私は〇〇さんの靜御前が美しかつた」

といふ又一人は

「速見藤太が「かしこまつたらつゞけ〳〵」と歩き出した手ぶりが面白かつた」

と各々自分に最も縁の深い人の役を賞めて、遂に爭ふてまでひいきをする小供らしい批評をしながら歸つたのも村の樂しみの一つでありました

◎夜となれば

夜となれば太皷の響き笛の音はいよ〳〵興に入つて、山車は各組合が競ふて作つたそれ〴〵の趣向で、華やかに灯をともし調子揃へた笛、太皷で引出します、赤はちまきに白いたすきの少年が太皷に笛におぼつかない我が業を今日一日一生懸命に技を凝らすも村を愛し神に捧ぐる心から。

夜通し歌ひつかれ舞ひつかれ、力こぶを入れた奉納角力にも見つかれて歸る頃には、燈明台の油もつき有明のうすらに殘る秋の曉――一日の快樂にゆるむ心を引しめよと、うなるは稻のみのりの富の音――。

世は夢ぞ時を待ちねといふ母の
み聲さびしき秋の夕ぐれ

（深　緑）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

私の村の處女會

福岡縣朝倉郡
久喜宮尋常高　古賀益城

×

私の只今奉職してゐる學校は、福岡縣朝倉郡久喜宮村で、戸數四百足らず、筑後川に臨んだ小農村であります。

村でも數年前社會の趨勢に動かされて處女會が出來、一時は子守處女會迄開かれた位で、隨分盛だつたそうですが、その後紡績やその他に出稼する者が多くなつて、藁火の消えた跡のやうに眠つてしまつてゐたのです。斯うした昨年の四月に、私は此の村に赴任したのでした。

×

私は先づ此の處女會を如何に振興すべきかを考へ、昨年七月重立つた處女を集めて此を議りました處が、何れも異議なく大刷新を行ふ事に決しました。かくして我が久喜宮處女會は再生したのであります。

各委員は各地方に歸つて處女と語らうて支部を組織すべきを誓ひ、私どもは學校の母姉會を機として特に處女會の爲め、母姉の了解援助を求むることを約しました。

×

斯うして生れた久喜宮處女會は、本村内に居住する未婚の女子にして、義務敎育を終へたるもの、若くは滿十四歳以上の者全部を網羅する事となりました。他出者及び在學中の者は會員として取扱ふのでありますが、創立當時の會員數二百一名の内他出會員八十名在學會員十九名で現住會員百二名でありました。

會長は私が其任に當り、副會長には村長夫人を推薦しました。幹事として男敎師一名、女敎師二名、及び處女會員中から二名それと女子實業補習學校の女敎師一名を委囑したした。評議員は各支部から一名づゝ、互選しました。外に顧問として村長學務委員高等小學校長及び各區長夫人有志家夫人十四名を推薦して援助を仰ぎました。

×

九月二十五日愈々創立總會を開くまでに運びました。當日は午前八時迄に全會員學校に集つて女先生の指導の下に料理の實習をしました折り柄宣傳せられてゐた節米の馬鈴薯飯に、二三の副食物、ポツポツ來賓の來られる頃には、料理が出來ましたので、敎室の即席食堂で、一同愉快に會食しました。

午後は高等小學校長の「勤勉自制の宣傳」や農業補習學校敎師の「れうちある女」村長の「德義に就て」の講演を拜聽しました。

×

處女會の總會は春秋二季に開く事にしてゐます。今年の春の集りは四月二十一日でした。當校の先生の「心の持ち方」及び私の「金の生る木」の講話があつて、各自持參の辨當を開きました。午後は校庭に出てスプンレース、デッドボール、頭上ボール送り、綱引等の遊戯をしました。それから再び室内に集つて蓄音機福引隠し藝等に、永い春の日も短かく感ずる有様で、愉快な一日を樂しみました。

×

私どもの處女會で最も努めてゐるのは月次例會であります。毎月定

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

日を定めて各支部で集會所（大概氏神の拜殿を手入れして疊敷するやうにしてゐます）又は會員の宅廻しに集ります、私と女先生二名とが臨席する事にしてゐます。大抵夜の八時頃から開會します。支部長の開會の挨拶、東方禮拜、君ヶ代合唱、勅語奉讀と云ふ順で進行しますその次ぎに私から「能率增進」だの「國勢調査」だの云ふやうな時事問題や「娘の修養」とか「婦人の長所短所」と云ふやうな修養談を致します。それが終ると女先生から日常の禮法について指導があり一緒に實習します。次に會員相互で「言葉遣をよくする」とか「朝夕神佛を禮拜する」などの實行問題を協議して一同處女會歌の「野の幸」を合唱します。支部長の閉會の挨拶があつて歸る頃は大方十一時近くになります。けれども會員は熱心に集つて與れます。その定日には態々近村から歸つて出席するものもあり、既に婚嫁した若妻君も交つてゐる事もあります。

×

私どもの處女會では會員の修養を大主眼としてゐます。右の毎月の集會の外に、各地方でそれ〴〵自發的に農閑の時機を選んで講習會を催します。月次例會で集つた際に、料理法の講義を聞て、置いて翌日午後その實習をし、先生の試食批評を乞ふ事にしてゐる支部もあります。マツサージーの講習は大部分終りました、シミ拔きの講習をして欲しいと云つてゐる支部もあります。一々之等の申し出でに應ぜらるゝ女の先生は中々忙しいです。けれども處女教育の爲め奮つて努力してゐられます。此の十月一日から四日間學校で全會員の作法講習會を開く筈にしてゐます。

×

私の村の處女教育機關としては處女會の外に女子實業補習學校があります。

隣接四ヶ村の組合でありまして四ヶ月毎に一ヶ月宛巡回開校する事になつてゐます。本會員は滿二十歲以下のものは此の補習學校に入學し補習を受くることにしてゐます。

又村立圖書館の巡回文庫を各部落に送つてゐます。之は青年と共同ですが、處女會の讀書數も近來大分增して來ました。

私どもの處女會は前記の如く修養を主としてゐますので、他の事業は殆んどありません。學校の運動會等の際加勢するやら、村の各種の集會に手傳をする位の事です。

遠地にある會員には時々本部から手紙を出して通信連絡を圖つてゐます。それから會員中で結婚する者があれば、記念の鏡を贈つて祝意を表し、死亡者には香華料を供して吊問してゐます。

此等の經費としては各會員が毎月貳錢づゝを積み立てますのと、村から金貳拾圓補助されるのや臨時の據金で支辦してゐます。も少し會の基礎が出來たら、家事實習用具の少々位は會に備へ付け度いと思つてゐます。

本會を整理する爲めに本部に備へ付けてゐるのは、會則、會員名簿、出郷處女名簿、役員名簿、會計簿、經費豫算決算書、事蹟錄、備品帳等ですが各支部には會則、役員名簿、會員名簿、出席簿、事蹟錄、基本金積立簿、會計簿、金錢交付簿等を一定の樣式により合綴した記錄一部づゝ備へてゐます。

處女會の事業は、どうしても母姉會を始め、一般の了解援助を仰がなくては發展しませぬ。それゆゑ卒業式や母姉會等の集會や毎年各部落で開く兒童幻燈會の際には、特に各種の表を映出して、處女會の事業を紹介してゐます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女新報

十一月號

お祝ひ月

十一月は祝ひ月七五三のお祝ひで可愛い妹さんや弟さんが晴着に包まれてお宮參りをなさいますでせう三歳の女兒は髮置、五歳の男兒は袴着、七歳の女兒は帶解と申します。

除隊

滿期兵の除隊は十一月末であります。國家のために一身を捧げて兵營の生活を送つた勇ましい人々の故郷さして歸りゆくにこ〱顏が思はれます。

開闢以來の豐作

農商務省での調査によれば今年度の米作は六千三百五十萬石といふ今までにない大豐作であらうとの豫想で昨年の稻作六千八十萬石に比べますと二百六十八萬石の增加で平年の豐作から見ると七百三十七萬石增收の見込であるとの事で瑞穗の國に生れた我等のよろこびこれに越したことはありません。

アルコール

各種酒類にどれだけのアルコール分量が含まれて居るかと申しますと平均百分率

ウヰスキー	五〇
ブランデー	四八
泡盛	三八
燒酎	三六
味淋	一八
清酒	一五
シャンパン	一二
赤葡萄酒	二〇
白酒	一〇
麥酒	五

少年の芋洗

東京京橋木挽町に在る少年體育會の少年たちが府下代々木農園で芋掘や芋洗ひをして市中を廉い價で賣り歩いたといふ事です勞働の神聖は都會の眞中でも聲高く叫ばれてゐます。

女教員大會

十月十九日から五日間東京神田區一ツ橋帝國教育會に全國女教員會議が開かれ香川縣の十五人を筆頭に二百五十人の各府縣の代表者の出席で文部省は諮問事項として「處女會の指導上小學校女教員の特に盡力すべき事項並びに其の方法如何」を提出しました。

中央理事會

處女會中央部では十月九日理事會開會山脇、吉岡、甫守、跡見諸女史國府、三輪田、福島、田所、天野理洗列席され新歸朝の國府理事の歡迎を兼れて全國女教員大會出席者の接待に就て協議されました。國府理事の英國婦人の變つた話で一しほ賑やかに會を終り紀念のため撮影

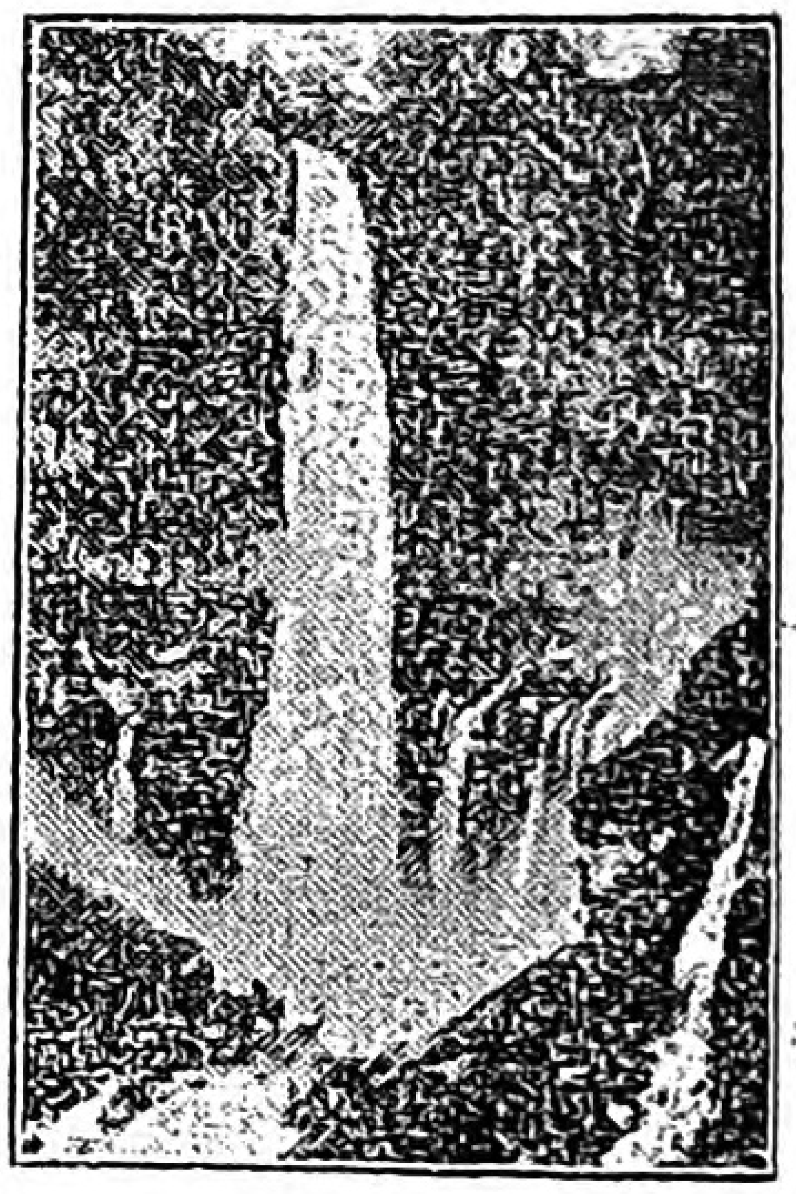
舊師に謝恩の會

福島縣田村郡、三春町高等小學校訓導服部保義、交野巧一郎、八木信次のた三人は同校に滿三十五年お勤めになりその教へを受けた人の數は非常なものであります。今度同校出身者で東京に住む者四十四名が發起人となつて帝國劇場で盛大な謝恩會を開きました舊師を慕ふ情は最も美しい事だと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青年と處女との修學旅行

群馬縣新田郡鳥之郷村　齊藤熊雄



華厳の瀧

△

青年會と處女會との連絡を圖る必要は、久しい以前から認めてゐましたが、今度その新らしい試みとして、私の村の青年會員と婦人會員との聯合旅行を企てました。處女會中央部へ報告しました所、大變面白いと言はれましたので、此に大體のお話し致しませう。

回切腹します

先づ青年團の幹事會を開き、「こんどは處女も一所にゆくが、萬一のことがあつては父兄にも申譯がない、どうか」

と申しますと、青年は、

「會長さん何のそんな心配がありますものか、その爲の青年會です」

といふ立派な申し開きに、私は大滿足して愈々日光まで二晩泊りの修學旅行を企てることになりました。

之を聞きました父兄も、新らしい試みに大變喜びましたが、中に一人二人、

「そんなことをしては困る、年若い娘と青年と泊りがけの旅なんぞ以ての外である、萬一のことがあつては……」

と申すものがございましたので、

「大丈夫です、萬一のことがあれば、私が腹を切つておわび致すだけです」

之を聞いてその父兄も大安心致しました。尠くとも、私の村には、自分の友だちの姉妹を害する樣な若者はない筈ですもの。

△

九月二十三日の秋季皇靈祭の朝の二時に學校へ集合しました青年は七十一名、處女は二十五名、合計九十

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

六名の中堅青年男女を三班に分ち、元氣よく汽車に乘り込みました。

出發に際し、私の注意しました事柄は、

一、旅の耻はかき捨てといふ諺がありますが、誠によくないこと、今は日本全體はおろか、世界中まで同胞兄弟の住み家です、旅へ出たら尚品性を愼み體面を保ちなさい。

二、婦人會員は、青年に比べて足が弱いでせうからよく面倒をみてあげなさい

三、金錢を浪費してはいけない

四、視察の結果は文章につゞつて「村の展覽會」の時に出品しなさい、

△

日光では、上州屋旅館に泊りましたが、特別に便宜を圖つてくれました。青年と處女とひとつ旅館に泊つて心よい一夜を明かしました。其から日光見物に着手し、神橋や、陽明門、名高い眠り猫なんどをみまして一同結構の莊嚴におどろきました。

其から華嚴の瀧を見物しましたが、流石に婦人はその勢の激しいのにおどろいてゐました。

中禪寺湖畔の伊藤屋に休憩し、お湯に入つて、湖水を見晴らした青年男女は、疲れも忘れて萬歳を叫びました、折から夢の樣な月が湖面に映つて、處女の中には、眠るも惜しいと、夜更けまで欄にもたれて故里の父母へ旅便りなんぞしてゐるものもありました。

△

其から三里ばかり徒歩して足尾の銅山に辿りつき、鑛山生活の大體を視察しまして、午后二時歸途に就きましたが、今回の旅行中男女互に禮を以て參り、愛を以て結び、少しの不安も心配もなく、却つて互に親しみを增して、將來によい結果を齎らしました。殊に愉快でしたのは、青年男女が一所になつて、旅しながらも、老人や子供をいたはり、助け合つて、ふだんの修養の光を他鄕に發揮したことでした。

費用は至つて僅かで、青年會員が四圓十五錢、處女が五圓三十錢で、外には多少のお小使が入つたばかりでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女歌壇

入賞　天

灯火のほのかに見ゆる森かげのわら家に母は我をまつらむ　滋賀縣　田原しづ子

評　母のまつ家の灯火なつかしみ急ぎゆくらむ畦の小道を

地

咲きのこる野菊の花の色あせてうらさびしかりゆく秋の野路　北海道　早苗はり子

評　人知れず草にかくれて畦道にしぼみも果てぬ野菊ゆかしも

人

手向けにし母のみ墓のコスモスは枯れて悲しく秋の雨ふる　福島縣　土屋しの子

評　秋雨のさびしくそゝぐ墓の邊になきたらちれをしのぶあはれさ

賞　外

若くして逝き給ひにし師の君をしのぶもかなし秋の夕ぐれ　和歌山　石井えい子

悲しさを胸に秘めつゝ針はこぶ秋の夜長の虫の聲々　群馬縣　島田幸子

とこしへに母ねむります墓の邊に秋音づれて野菊さくなり　愛媛縣　橋本澤代

許嫁てふ掟悲しも秋立ちてすゝまぬ人に嫁ぐ日は來ぬ　長野縣　窪田ちゑ子

思ひ出は熱き涙の又更に思ふなかれと頰に流るゝ　岐阜縣　淺野たかを

笛の主は何處の道をたどるらむひゞく音ゆかし秋の夕ぐれ　島根縣　山根ふさの

虫の音を聞つゝ母の肩もめば肉の衰へ目立つ悲しさ　滋賀縣　中川とら子

亡き父の墓にぬかづき香たけば虫の音かなし秋の夕ぐれ　宮城縣　半岐あい子

病葉の音もなくして散る夕山の彼方を旅僧の行く　伊勢　鈴蘭

山里の眞晝靜かに時雨ふるしぐれにぬれて落つる栗の實　福島縣　梅津みや子

月の夜にそゞろ歩けば秋告ぐる虫の音ゆかし村のをちこち　福島縣　大内さめ子

病む母の枕邊にゐて人知れず涙こぼしぬ秋の長夜を　熊本縣　浦田莕子

淋しさのやり場求めて庭に出れば萎みあせたる朝顔の花　府下　田村百合子

夕暮に野路をたどりて歸りゆく身になつかしき村のともし火　福島縣　小柴房野

こほろぎの淋しき聲を耳にして野良にはいつか出穗の嬉しさ　群馬縣　岡崎その子

にほの海汽車の窓より見え初めぬふるさと近しあけぼのゝ頃　滋賀縣　田原きと子

はてしなき大海原を見てあれば小さき心ひろがりて行く　北海道　内海千代子

綠野に野の幸歌ふ乙女子の聲聞ゆなりしのゝめの頃　香川縣　石川もと子

愛らしき子等の唱歌に聞きとれぬ虫なく庭に物思ひつゝ　岐阜縣　竹腰よさ枝

打ちよする黃金の波に我村の富みたるさまを見るがうれしき　島根縣　小原しげ子

秋の野に庭にをり立ち唯一人こほろぎの音をしみ〳〵と聞く　福島縣　渡邊みよ子

一すぢにみつめし針の手を止めてみのれる稻の穗波ながめぬ　滋賀縣　河上かれ子

野の幸を歌ひつ行けばひぐらしの歌ふと聞きてほゝゑまれぬ　府下　須崎けい子

野良仕事終へて歸ればこほろぎの吾をむかへてころころとなく　信濃　瀧澤やよ子

コスモスのゆら〳〵動く秋の庭に立ちて淋しく處女の友まつ　愛媛縣　萩野りい子

處女俳壇

賞

一葉の舟さす秋の月の下　熊本縣　浦田莕子

名月や靜かに出てし木の葉蔭　香川縣　友江

賞外

吹く風にゆらぐ稻穗や秋の色　福島　佐藤登枝子

細道を行けばつめたし朝の露　福島　小柴房野

秋の月破りて閑身たいこかな　信濃　瀧澤やよ子

明月や山田の稻のつゆすゝし　香川　石川もと子

夏の日の長きもうれし處女の友　埼玉　藤野つれ子

こほろぎの聲に目立つや破れ障子　府下　田村百合子

秋立ちて母の病の癒えにけり　長野　窪田ちゑ子

はり板に小猫飛びつく秋日和　滋賀　中川とら子

紅葉見て歸る夕べの空の色　山形　殿樂千芳

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ

はがきをもつて
御來會下さい
一人一信かぎり

△今月は少し憎まれ口をきゝます。どうぞ心にとめて讀んで下さい。誌友くらぶにあまり長く書いて下さいますな。字を叮嚀に書いて下さい。誌友同志のお交りは誠によろこばしい事ですそして本誌の記事に對する御批評も歡迎します。

○記者様私は毎日故郷を戀しく思つて居ましたが處女の友を拜見して嬉しく思つて居ます（神奈川縣保土ヶ谷工場寄宿舍　雁野かめよ）

○記者様始め誌友の諸姉様御變りは有りませんか私は所澤飛行場の近くに其日其日を樂しく暮して居ます本年四月から愛讀者になりました誌友の皆様お仲間入させて下さい（埼玉縣入間郡富岡村　藤野津根子）

○私は田舍にすむ處女で御座います本年三月から愛讀者になりました（岐阜縣武儀郡上麻生村　林ちよ）

○私は農家の一處女で御座います　わたしが處女の友を愛讀し初めましたのは昨年の七月からでございますこれからよろしく（福島縣大沼郡藤山村　齋藤みゑ）

○諸先生にはおかわりございませんか私は紀伊の片田舍に住む一愛讀者でございます誌友の皆様お交り下さいませ谷岡様おふろひ遊ばせ（和歌山縣伊都郡　北一二子）

○私は南國の片田舍に居て此の有益な處女の友を愛讀する一人の處女であります記者様私達幾萬の處女のためにお盡し下さるやう願ひます（長崎縣西彼杵郡　中村はな）

○私は河合村の處女會員で副會長をして居ます清き誌上にてお導き下さいませ（岐阜縣吉城郡河合村　水間やす子）

○時節柄よほど凌ぎよくなりました。記者様御變りはムいませんか田舍に働いてゐる處女で御誌をなつかしく拜見して居ります（香川縣仲多度郡白方村　渡邊とき）

○蒼天益々高く澄み渡り草間にすだく虫の音も稻波誘ふ秋風の音も一入物あはれに思はれるやうになりました。懐かしい記者様や誌上の姉様には御變りムいませんか私は二月からの愛讀者妹と思召し御愛し下されませ（福島縣石川郡母畑村　鈴木はるよ）

○御親しき記者様私は學校を卒業いたしましてから暗夜に燈火を失ふた様に淋しみを感じて居りましたが幸「處女の友」といふ有難い雜誌を拜見する事が出來るやうになりまして嬉しい日ばかり續く様になりました御姉様方どうぞこの愚妹を御導き下さいませ（岐阜縣南平野村　大場敎子）

○私は淋しい片田舍に生れた農家の乙女でムいます本年四月から御誌の愛讀者となり幸福に毎日暮せる様になりましたこれは處女の友のお蔭と感謝して居ります。（福島縣安達郡木幡村　菅野初代）

○私は工場に働く處女會の一員處女の友の愛讀者でムいます。御誌のお蔭で靜岡の影山なみ子さんと文通出來る様になつたのを感謝して居ります（保土ヶ谷工場　兒玉稔）

○私等の住つてゐる村は殆んど土人ばかりの様なもので隨分内地とは變つて面白い事がムいます。いづれ土人の熊狩りの面白い繪葉書を送ります（北海道白人村　内海千代）

△ぜひ拜見したいと思ひます皆様にも御目に掛けませう（記者）

○天野先生先日は貧しい私共に色々なもの御惠み下さいまして厚く御禮申上げます。きつと御仰の様に强く優しく眞面目に働く女になります故御安心下さいまし。御恩は決して忘れませむ。全國の諸姉達よこの幼い妹にも一片のレター御惠み下さい（長野縣諏訪郡富士見村　窪田ちゑ）

○處女の友から種々と御敎を戴き感嘆して居ります。こうして地方婦人處女の模樣を知らせて下さることをうれしく思ひます同時に自分の無學を愁しみます。

○私は片田舍の女でムいます。處女の友を四月から手にする様になりましてから闇の中から急に明るい月夜に導かれた様な氣がいたします。この明るい世の中に無二の友なる處女の友と手を引きながら世間の事を學び且つ樂しく暮す事が出來るのを嬉しく思つて居ります（愛媛縣東宇和郡狩江村　原田道）

○私は會津の片田舍のもので處女會に入會し同時に處女の友の愛讀者となりました。愚かな私のためどうぞ御交際御鞭撻を願ひます。記者様御身御大切に（福島縣河沼郡新鄉村　高藤きよの）

○懐かしき記者様誌上の皆様御變りはありませんか。私は猪苗代在のもの御誌を無二の友として居ります。大山靜江様御慕はしう存じます。清き御交際の程を願ひます（福島縣耶麻郡千里村　土屋しの子）

○秋深み行く昨今中央部の御先生始め皆様には恙く御過し遊ばされますか私は昨年八月より御誌愛讀者と

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

なりました何卒宜敷御願ひ申上げます（長野縣東筑摩郡五常村　律在たつ子）

○大變涼しくなりました先頃當市で『都に憧れて』を見ました。天野先生其他の方々の御盡力深く感謝いたします（秋田市室町出野方　笹山せき）

○この本を愛讀する樣になりましてから終日炎天も厭はず稻刈りをして居ります。燈火つく頃歸つてこの『處女の友』をみるのが何より樂しみでムいます。先生の御健康を祈ります（兵庫縣多紀郡大芋村　澤山美榮）

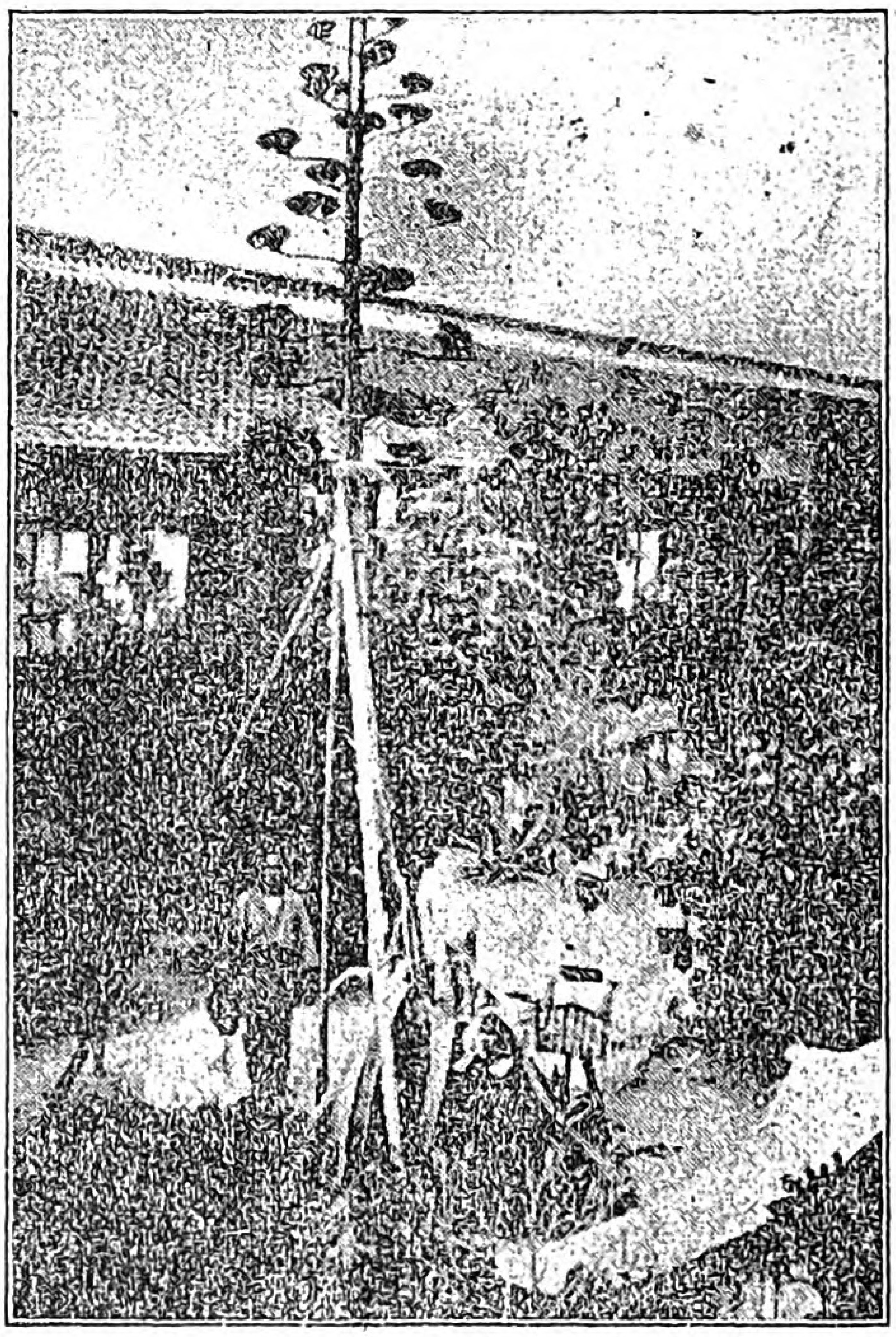
○大芋村ってお芋の大きいのが出來るのですか食べに行つてもいゝですか。ハヽヽヽ（記者）

○懷かしき中央部の諸先生御誌のお蔭で片田舍に住む身の幸福を見出しました。そして誌友の皆樣と廣く親しく交際の出來るのを感謝して居ります（島根縣簸川郡灘分村　木佐みなほ）

○私は處女の友の愛讀者どうぞよろしく（愛知縣北設樂郡一輪村　小石てい）

○あちこちに秋の虫すだく頃となりました諸先生は御達者でムいますか無二の友なる『處女の友』を愛讀して居ります淋しい田舍の乙女皆樣光明ある道に御導き下さいませ。

○御なつかしき先生御變りはありませんか有益な處女の友を無二の友として居ります。高山きん子樣の床しい家庭何といふ立派な方でムいませう。正治さんを模範として父母に安心させなければならないと思ひます（群馬縣新田郡烏の郷村字大島　河田まん）



香川縣　豐濱小學校内龍舌蘭　高サ二丈三尺

（香川縣　石川もと子寄）

○誌友の皆樣御變りはムいませんか宮城のあい子樣御快方に向はれし由嬉しく存じます。御大切に（岐阜縣安井郡安井村　淺野たかみ）

○閑靜な片田舍に住んで居ります四月から本誌の愛讀者となり處女の友を無二の親友として居ります。皆樣今後宜敷御願ひ申上げます。岩井艶子樣同縣でなつかしうムいます。（香川縣友江）

○私は御料村の出る七宗山の麓に住む一處女でムいます。今年の四月から處女の友を拜見して居ります。痛切に感じる事が多うムいます（岐阜縣武儀郡上麻生村　渡邊竹子）

○皆樣は御達者？今度岩手の菊池紫子樣も愛讀者になられましたの私と同じによろしく。さあ紫ちやん遠慮しないでゐらつしやいお待ちしてゐますよ（宮城石越村あい子）

○記者樣皆樣御丈夫でおいでになりますか『都に憧れて』は愈々終になりました。活動寫眞が見たうムいます。香川縣の尾松樣渡邊樣おなつかしう存じます（福島縣兒島）

△あなたの方へも廻つてまゐりませう。

○虫の音淋しい秋の樣に私の心も寂しいのです友情を見て靖代さんの樣な清い友がほしいと思ひました。不束なものですが御文通下さいませ妾はそれが何より樂しみで嬉しいのでムいますから（南多摩郡由木村　田中つる子）

○全く秋になりました。先生はじめ皆樣御丈夫でゐらつしやいますかどこもかも稻刈りで忙がしい頃となります。石越のあい子樣御うつしえ有難う存じます。勝手ながら最近のも一枚いたゞきたうムいます（北海道　內海千代）

○私の小學校には婦女會を開きまして春秋の會合には有益なお話を皆樣がして下さいます。それが何よりの樂しみでムいます（福島縣伊達郡粟野村大字向川原　菊池まさ子）

○蠶が片付いたら讀書の暇もあらふなど〻思つて居りましたらやつぱり駄目。誌友の皆樣は相變らず農場に工場に御怠りなく御働きの事と存じます。月を追つて誌友の大ぜい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

になることを祈ります(信濃の里西野宮子)

○私は四月からの御誌の愛讀者先生皆樣何卒宜敷御導きのほど願ひます(群馬縣新田郡太田町二　島田幸子)

○記者樣も皆樣も御達者の事に存じます。秋風の訪れる頃からまた病床の人となりました私そのために皆樣へも御無沙汰して居ります。これ丈けかいても苦しいのでムいますあゝ寂し(宮城あい子)

○虫の音にも小さい朝顏の花にもよほど秋らしい氣分が漂ふ樣になりました。先生皆樣は御壯健でムいませう。熱心に御指導下さいますことを深く感謝いたします。益々「處女の友」の親友が多くなる樣祈れかれに進めて居ります。妾の顏や手には働きの後の證據が發輝されて色あせた着物も氣になりません(群馬縣佐侍郡到志村　橋本登久子)

△勞働の貴さを自覺したあなたの毎日はきつと樂しいでせう(記者)

○先生皆樣御健かにゐらせられますか私は毎に無事で工場に働いて居ります。處女の友に慰められてゐます(神奈川縣保土ヶ谷工場　松尾あさ)

○故里を遠く離れて工場に働く身どう考へても自分は不幸者と滿足する事が出來ませんでしたけれども處女の友を讀むやうになりましてから心から愉快に暮して居ります。

○私は今度牟岐あい子樣の御進めに依り十月から處女の友を愛讀して居ります。何とぞよろしく御願申上げます(宮城縣登米郡石越村　富塚ときわ)

○私は新に皆樣の中に加へて戴くことになりました。どうぞよろしく(東都加佐郡池内村字堀　龜井新子)

○大正二年木の葉も大方散り果て四方の山眞白に被はれた時お母樣は不治の病に患り五人の子を殘し三拾六歲を最後に不歸の客となりました兼て學校も卒へる頃でしたから友には別れ戀しい母樣には死なれ小さい弟を慰めることも出來ず泣いてばか居りました。青い空に淋しく星の光輝く夜赤坊を負つて前の野路を歩きお母樣をよび男をすかして熱い涙の止めどなく流れるのをどうすることも出來ませんでした。こんな悲しい私の身の上も處女の友に依つて慰められます。皆樣どうぞ御導き下されませ(栃木縣河內郡瑞穗野村　大塚たい子)

△私も早く母を亡くしました(そして昨年父に別れました) その頃小さい弟もゐた丁度あなたと同じその悲しみは充分同情が出來ます。けれどれいつ迄もくよ〳〵せずもつと他に樂しみをさがしませう。それが亡き母樣への孝行ですね(記者)

○先生如何御障りはムいませんか今日栗林公園と屋島の繪葉書送ります。御暇の時お遊びにおいで下さいませ(香川縣三豐郡大野原村　高木比佐)

△ありがたう存じます。これからどし〳〵出かけますいづれどういふ事で御目にかゝれるかも知れません
れ(香川みよ子)

○冷しくなりました記者樣及誌友の皆樣御達者にゐらせられますか。安達郡戶澤村上內さめ子樣御なつかしう存じます。同郡のあなた樣御目にかゝりたうムいます(福島縣安達郡杉田村　梅津みや子)

○天野先生「染めて染まらぬ娘となれ」千代子樣はまあなんといふ幸福なお方でムいませう。神よたつた一人の妹を慈愛にみちたお祈りのみことば私はいくども拜見いたしました。悲しく思ひながら。有りがたく感謝しながら。それから今度富塚ときわ樣も愛讀者になられました(宮城あい子)

○記者樣私は會津の川路村大石に住む處女會員でムいます。そして今年の一月から御誌愛讀者となりまし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

た（露草）

○記者様私は母もなく淋しく暮して居りましたけれども去年の九月より本誌の愛讀者となりまして何よりの樂しみを得たやうに存じます。何卒御交際を（香川縣三豐郡大野原村大平みさほ）

○御誌を拜見してより身も心も生々として樂しい月日を送つて居ります、久しくなるに一度の御便りもいたしませんでしたが今後は先生皆様どうかよろしく御願申上げます（滋賀縣蒲生郡市邊村　田原とく子）

○宮城の愛子様たかを様福島のきく子様いつも御美はしき御便りありがたう存じます、至らぬ私を友として淸く明るい正しい道に御導き下さいませ。水田の中で皆様の幸福を祈つて居ります（滋賀縣蒲生郡市邊村布施　中川とら子）

○誌友の皆様御懷かしう存じます群馬の螢光の候御達者でゐらせられますか。御便り下さいませ（貞子）

○懷かしい記者様誌友の皆様御丈夫で居らせられますか。私は靜かな山里に有難く御誌を拜讀いたして居ります。三重縣の鈴木靜子様宮城の二階堂たかを様この不束な私を善導に御導き下さいませ（白萩）

○私は處女の友を無二の友となし强く優しく眞面目に働けの會訓を寸時も忘れず働いて居ります（福島縣大沼郡川路村　二瓶よしを）

○凌ぎ難き暑さも去り秋風凉しく叢に鳴く虫の音も何となく哀れに身に泌みます。折柄記者様には如何御暮し遊ばされますか。毎月御載せ下さいます記事何時乍ら有益な事ばかり私共山の中に棲む淋しい娘殊に迷い易いこの時代には實に暗夜の燈火でムいます。將來益々處女の友の發展を祈ります（福島縣安達郡針道村佐藤きち）

○淋しい田舍に御誌を無二の友として暮して居ります。誌上の皆様光明ある道に御招き下さいませ（島根縣那賀郡杵束村處女の友愛讀者）

○記者様方お健やかで御座いますか私事も無事で去る九月十九日仙臺から歸つて參りました九月十八日の夜から仙臺市の松島座で「都に憧れて」がございましたのに私は殘念でしたが見ませんでした。尙寫眞は一人でなく友達ととりましたのでもよろしうございませうか返送料も封入しましたらお返し下さいますか（宮城縣登米郡名越村　二階堂たかを）

△寫眞は揭載の後お返しいたします、唱歌の讀をお送り下さいまして有難う、揭載するかどうか編輯部で協議して見ませう（記者）

○記者様始め誌友の皆様お變りもありませんか峯の松風野の千草夜の虫の聲々秋は音づれました不束な者ですが誌上で御交際を（愛媛の澤代）

○お慕はしき記者様初め誌友の皆々様にはお變りもなくお過しの事と存じます、私は群馬の淋しき山野に生れた女で御座います、毎日田畑に出て野の幸を歌ひながら强く優しくまじめに働いて居ます（群馬縣新田郡　百合子）

○奧深い山間にも寂しい秋は訪れて參りました、時々吹き渡る秋風に病葉のさら〳〵と散る音、木の間をもれ出る月、露しげき草むらにはさま〴〵の虫の鳴き聲何となう秋の氣分が現れてゐます、今日此頃を先生方にはお變りございませんか、同村の角谷はつゑ様私誰だか御存じ、同校で六年生の時には同じ机に並んで學んだ者ですの次號でお便りをれ（伊勢淋き里にて鈴蘭）

○私は片田舍の一農村の處女で御座います何卒御賢明なる記者様此後益々神聖なる處女會のためにお盡し下さるやう願ひます、お慕はしき天野先生には來年あたりきつと當地にお出下さる事と思ひます（福島縣相馬郡新地村　大堀美尾）

○記者様はじめ誌友の皆様御無事でいらつしやいますか栗も笑み柿も熟しましたのれ、今年は豐年ですから方々の秋祭はさぞ賑やかな事だらうと存じます、記者様みにくい寫眞お送り致しますから何卒お笑ひ下さいませ（宮城石越　二階堂たかを）

△お寫眞有がたうございました何れ誌上で皆様に御目にかけませう愛讀者の皆さんからも送つて頂き度いと思ひます（記者）

○秋の時節となりましたが記者様を初め皆さんにはお變りはありませんか是れからは寒さに向ひます故御身御大切にして下さい、私は皆さんの一心に働いてゐらつしやるお姿を想像してゐます、夏の暑い暑い頃汗を流してのお働きが今あらはれて、秋の取入と成りさぞかし嬉しい事でせう、私は蔭ながらよろこんでゐます。記者様私はこんな歌を習ひました。

我がよきに人の惡しきはなきものを
人の惡しきは我が惡しきなり

（加茂郡古井村郡是工場田口若子）

○記者様初め誌上の皆様にはお達者にお暮し遊ばされますか每號處女の女をお送り下さいまして有難くお禮申上ます本當に此の友情の靖代さんは可哀さうではありませんか、靖代さんのみならず、誰でも家が貧しければ人に馬鹿にされますから我家の盛んになる樣に一心に勉强し、會訓を守つて立派な家になるやうに努めませう。上麻生村尋常小學校にお出になつた芝田先生お變りもありませんか誌上でお便り致します（岐阜縣加茂郡黑川村東美館内笠井絹枝）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

投稿の規定

（作文）題隨意　三十字詰十六行以内　用紙半紙

（和歌）題隨意　一人三首以内　用紙ハガキ

（俳句）題隨意　一人三句以内　用紙ハガキ

（習字）半紙一枚に六字

（圖畫）少女の繪　寫生畫　用紙ハガキ又は同じ大きさの厚紙

（我が村の記）何でも自分の村の出來事又は風景、孝子、節婦等人に誇るに足る事をお書きなさい。　用紙　半紙又は原稿紙　文章の長短隨意

（考へ物）用紙ハガキ

（誌友くらぶ）用紙ハガキ

〆切毎月五日

寄稿は東京市本郷區元町二ノ六六　處女の友發行所宛

中央部より

東京麻布區本村町五〇宇都宮鶴子夫人は處女會に非常な同情を寄せられて十月より月々三十圓づゝ御寄附下さる事になりました中央部一同深く御厚意を謝します。

天野理事は九月廿三日浦和處女會大會に出席甫守理事は細川評議員と共に甲府市處女會大會に出席講演せられました。

天野理事は十月十一日より三重縣に出張せられました。縣下の大地主の夫人が集つて地主と小作人との相談を致しました。日本はじめての會です。くわしくは十二月號に御紹介致します。

中央部代理部

處女會中央部には皆樣のお買物の便利をはかるために麹町區元園町一の四七番地に代理部を設けましたどうぞ何でも御注文して下さいたしかで安心が出來ます。

振替は東京一六〇〇番です

十月號の考へ物答

「八ツの口ある金は何でせう」これは鉛であります抽籤の上左の方々にあたりました。

長崎縣西彼杵郡田川はな、島根縣大原郡細木たま代、愛知縣中島郡佐古かずゑ、岐阜縣安八郡安藤八千代、神奈川縣橘樹郡高田キヨ、兵庫縣多紀郡山田まさゑ、靜岡縣駿東郡平井キミノ東京市本所區岡本千代、長野縣下伊那郡金澤ひさよ、福島縣安達郡西新殿婦女會、岩手縣氣仙郡脇坂菊野、福島縣耶摩郡奥田文枝、山梨縣中巨摩郡福澤すみ、滋賀縣神崎郡塚本初枝、京都府相樂郡加茂すて、熊本縣鹿本郡森音枝、大分縣大野郡谷田ユミ、靜岡縣濱名郡高須千代、愛媛縣伊豫郡中野マスミ、千葉縣海上郡尾形つる、青森縣上北郡中野はる、佐賀縣杵島郡古賀すみ、宮崎縣宮崎郡矢野芳枝、福岡縣早良郡朝倉てつ、德島縣板野郡吉川かつ、三重縣員辨郡伊藤春江、熊本縣葦北郡濱名かつ代、山形縣最上郡伊藤菊野、新潟縣西蒲原郡西山たう、富山縣中新川郡上野ぶん、高知縣香美郡吉川きぬ、福島縣信夫郡佐藤玉枝、香川縣仲多度郡小松おと、埼玉縣北足立郡細谷てい、福井縣大飯郡森口くら、石川縣能美郡畠山さと、宮城縣亘理郡伊藤ハマ、兵庫縣加西郡多田さく、秋田縣北秋田郡武田芳

考へ物新題

蔭多く鑛山學校名も高く稻もたわゝにみのる〇〇の〇

〇印に漢字二字を當てはめ縣の名とすべし

締切十一月十日。本郷區元町處女の友發行所宛のこと

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

編輯だより

△黄菊白菊其外の名はなくもがな、ゆかしい香りが庭に先つ此の月の好き季節――わけて田舍の秋の色はさこそと思はれます。

△南の國に蜜柑黄色く北の國に林檎紅く其他柿栗美しい果物床の好い果物今が盛りです。

△十五日は七五三の祝ひ日、廿三日は新嘗祭、天皇陛下に始めて新穀を奉る日。

△九月廿五日締切日までに集つた特別懸賞懸しかつたこと嬉しかつたことは皆よく出來てゐましたので誠に喜ばしい事に思ひました揭載もれの方で惜しい程上手なのがたくさんありました。

△處女文壇は今月一回休載いたします來月號にお上手なのを廻して載せます。

△小説友情は紙面の都合で一回休載いたします靖代の哀れな身上は何時迄悲しい事ばかりつゞくでせう。どうぞこれから後の物語をお待ち下さい。

△靜岡縣田方郡田中村古見一夫氏よりまごゝろといふ田中村婦女會報を贈られました。水害遭難者の記事に深く感動した事を記して遭難者たる會員諸姉の冥福を共々にいのります。

△新讀者を紹介して下さる方の多いのが嬉しくて中央部一同厚く御禮申し上げますお禮のしるしにフヰルムを少しづゝお送りいたします。

△私共が力いつぱいの骨折で編輯した雜誌が少しでも多くの人に見て頂ける事は何より嬉しい事ですどうぞ御遠慮なく御批評下さると共に一人でも多く誌友を增すことにお努め下さい。それによつて編輯部の苦心した事が社會のためになるわけであります。

△皆さんは處女の友の愛讀者であると共に處女會といふ大きな燈明臺に輝く光線の一つであると思ひます皆さんが一人一人心身をみがかれて立派な人となられ貴い心の光を放つて下さればその强い光りの集つた燈明臺の輝きはいよいよ强く四方を照します。處女會といふ燈明臺がますゝゝ强い光を放つやうにお努め下さい。

△原稿の規定が少し變りましたからよく御覽になつてどしゝゝ投書して下さい。我が村の記はどんな事でも自分の村の變つて居ると思ふ事や誇るに足るべき風景、節婦、義人のお話等をお書き下さい。

△爪皮の作り方は編輯部でも造つて見ましたが誠にたやすく出來まして費用も少なくて上品なものが出來て誠に重寶だと思ひます。(廣野)

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵税
一冊	拾八錢	五厘
六冊	壹圓八錢	不要
十二冊	貳圓	不要

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用の時は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に『前金切』と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正九年十月二十九日印刷
大正九年十一月一日發行

發行人 印刷人 東京市本鄕區元町二ノ六六 田所楠猪
編輯人 東京市神田區小川町三十六 天野麟男
印刷所 東京市麴町區紀尾井町三番地 成巧社印刷所

發行所 東京市本鄕區元町二ノ六六
處女會中央部
處女の友發行所
振替東京六一九〇番
電話小石川四三八四番

大賣捌 東京堂、北隆館、至誠堂
東海堂、良明堂、上田屋
其他

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

秋霜の如言辭・烈日の如熱情

内務省囑託
處女會理事 天野藤男先生編著（最新刊）

改造と向上 青年と處女の叫び

上製（金參圓）
並製 金貳圓
洋裝クロース金文字
送料拾八錢

附錄青年團處女會模範の模範實例

現代の青年は處女に向って如何なる事を要求してゐるであらうか、現代の處女は青年に向って如何なる事を要求してゐるであらうか。是は青年と處女の互によく聞かんと欲する所であらう。本書は青年と處女の眞摯なる心靈の叫びを蒐めたもので、著者天野先生は、青年の聖徒にして處女の殉敎者である。十年の間青年處女の爲に泣き、悶に、苦しみ、惱んだ人である。其の說く所は言々血涙の結晶である、之に加ふるに純潔なる青年處女の熱烈なる叫びを滿載してゐる。未曾有の快著である。青年團、處女會、巡廻文庫等になくてはならぬ珍書である。

發行所 東京神田區美土代町三 振替東京四二四一四番 親愛社

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

内容見本無代進呈

小野鵞堂習字雜誌

書道研究

文部大臣許可社團法人 斯華會 東京神田猿樂町三

本月號出來

内務省囑託 天野藤男著

定價八十錢 送料六錢

親愛なる農村青年へ

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奬む

東京市本郷元町 丙辰出版社

振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽

天野藤男著 内務文部兩大臣其他序

定價二圓五十錢 送料十二錢

指導經營研究實績

青年團處女會

◉好評六版◉

一著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書一

東京本郷元町二丁目 振替東京三三三〇〇番

丙辰出版社

青年の書

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娛樂▲青年團の連絡▲

定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢稅共

青年團中央部編纂

第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

青年團體操

定價五錢＝送料四部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一　帝國青年發行所　振替口座東京二一一六八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

創刊十五年地方振興
民力涵養の機關

斯民

十一月號 一部卅錢 一年三圓六十錢

團體の自治と公民の自治……一木博士
地方青年の爲めに……早川千吉郎。湯原元一 岡田良平。
國際農業勞働會議と日本……岡本農務局長
加州問題の過去及現在……某外交通談
滿鮮並青島大觀……中川山口知事
獨逸の將來……國府犀東
農民美術の建築……山本鼎
町村長會と自治會……村田講師
自治體より觀たる地方長官公選論……繁田武平
自治法令の研究

△北海道、東北(六縣)新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者には特に地方版を配布す

栃木縣河内郡長 入江操先生編 三六版總布裝 定價一圓送料二錢

優良町村 及青年團 産業組合 視察の栞

優良町村、青年團、及産業組合視察の栞となさんが爲め内務省社會局に於て、各府縣に照會して得たる最近の調査に基き編纂せるもの視察者に取りては唯一の信憑すべき好侶伴たらん。

前地方局長 添田序 近藤行太郎 今野拓民 合著

選擧するまで

(最新刊) 定價二圓五十錢 送料十錢

著者は多年内務省市町村課の當局者として、全國市町村の實狀に通ずる事恰も嚢中に物を探るが如く、其の長短優劣一として知悉せざる所なし。隨て全國町村の現狀に就て深く憂慮する所あり内務省選奬の優良町村に就き其の選奬さるゝに至りし眞因を究め之を世に闡明して、未だ選奬さるゝに至らざる町村に對し、絶好の資料を提供せんことを期し、繁劇なる公務の餘暇を以て奮勵努力此に本書を成せり。されど自治の當局者は勿論地方有志者に取りては、眞に座右の寶典と稱すべき良書なり。敢て江湖に推薦す。

發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

○御註文の節は處女之友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

前共立女子職業學校教師 遠藤錠子 高田久子共著

新編裁縫全書 上巻（着物の巻）

和装菊判美製 金貳圓參拾錢 郵税金十二錢

最新刊

新らしく生れ出でた此裁縫書は從來からある多くの書よりも勝れて居ることは申すまでもありません。本書は多年教授上の經驗と其の技に實地熟達せられし兩著者が如何なる初心者にも手に取る如く分り易き樣に苦心を重ね、あくまで丁寧と親切を以て說かれ、其上に圖は現寸を比例して縮め、一目の下に解りよくなし、又圖を度るに重寶な尺度付の枝折をも添へ尚卷末には特に參考の部を設けて、最新の研究に係るものを配載し、時勢に後れぬことを期してあります。裁縫を學ぶ方々は本書によりて初めて滿足な上達が出來ることを疑ひません、婦人、令孃、學生、諸姉の良師に又教授者の參考に一本を備へられんことを望みます。

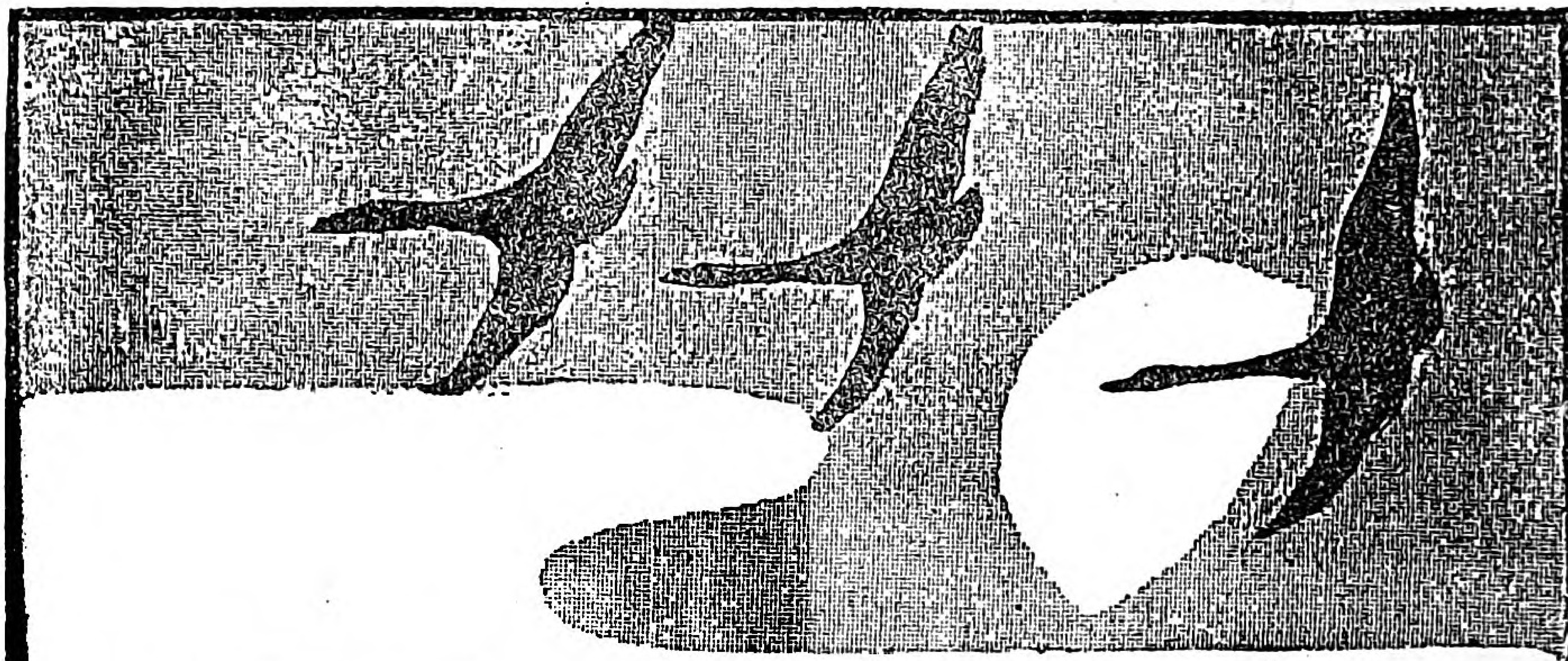
女子高等師範學校助教授 神田順子著

裁縫新教授書（上卷）

和装菊版 定價金壹圓五拾錢 郵税金十二錢

東京市日本橋區通一丁目 大倉書店 振替口座東京二三八番

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へた乞ふ○



冬のお支度は……

最新流行品揃ひの三越

『日本の流行は三越より』と云はれて居ります通に、本年は例年に比して一層斬新な品が、潤澤に取揃へてあります、冬のお支度はもとよりお買物は三越が安心で低廉であります

三越の十一月

日本自由畫壇繪畫展覽會（引續き三日迄）
御召と小紋類陳列會（一日より六日迄）
婦人世界主催女流日本畫展覽會（七日より十一日迄）
挿花器陳列（十一日より十五日迄）
國民美術協會小品展覽會（十五日より二十日迄）
南紀美術展覽會（廿三日より廿八日迄）

十一月の定休日 ◆ 十日 ◆ 二十五日

三越呉服店

◆東京駿河町◆

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正九年十月二十八日印刷納本
大正九年十一月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金十八錢

處女會中央部
東京市本郷區元町二ノ六六